

環境省請負業務

令和元年度

阿寒摩周国立公園位置情報ビッグデータの活用による利用動態等調査業務
報告書

令和2年3月

目次

- 訪日外国人利用者数及び利用動態調査 分析仕様 2
- 訪日外国人利用者数の推移 調査結果 5
- 訪日外国人利用動態 調査結果 10
- 国内観光客利用者数及び利用動態調査 分析仕様 25
- 国内観光客利用者数及び利用動態 調査結果 28
- 参考資料 44



訪日外国人利用者数及び利用動態調査 分析仕様

訪日外国人利用者数及び利用動態調査 分析仕様

■ 滞在分析

調査項目	仕様	備考
調査エリア	阿寒摩周国立公園エリア 知床国立公園エリア 釧路湿原国立公園エリア 合計3エリア	エリアについては次ページを参照ください
期間	4期間 3ヵ月累計	2018年9月～2019年8月
調査時間帯	全日	0時台～23時台に2時間以上滞在者が対象となります
属性	総数 国籍別人数	期間ユニーク人数でカウントします

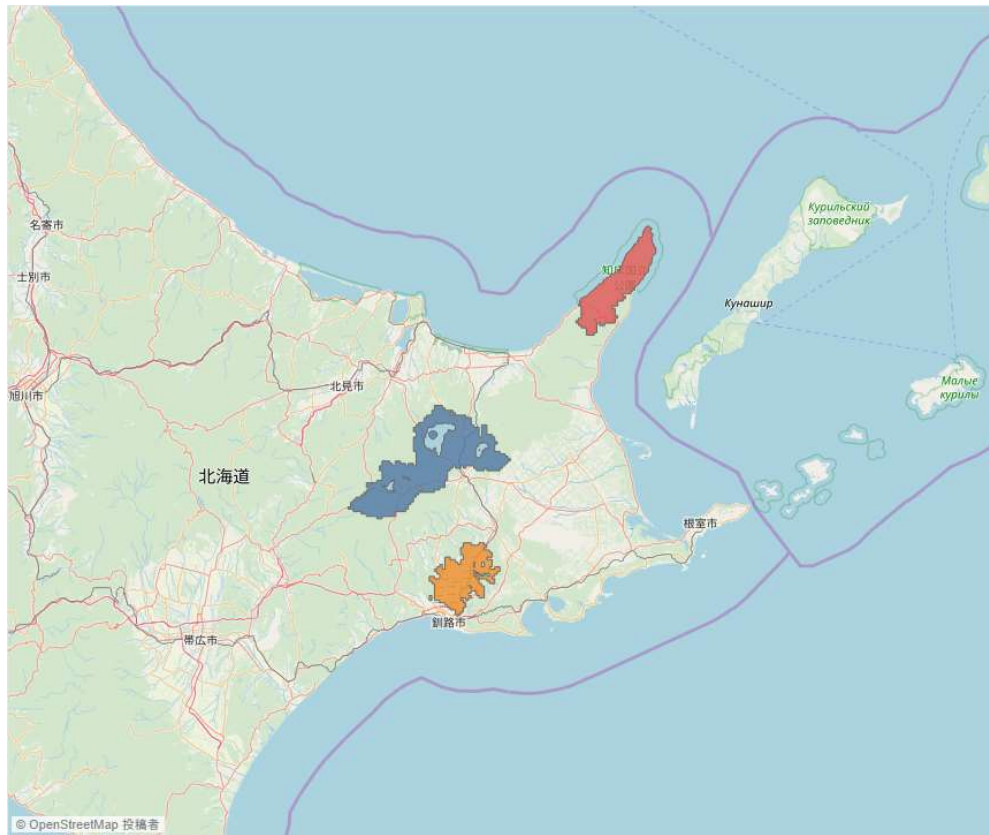
■ 移動・旅行日数分析

調査項目	仕様	備考
調査エリア	阿寒エリア 摩周エリア 合計2エリア	エリアについては次ページを参照ください
期間	4期間 3ヵ月累計	2018年9月～2019年8月
調査時間帯	全日	0時台～23時台に2時間以上滞在者が対象となります
属性	総数	
分析項目	<ul style="list-style-type: none"> ・ 入国空港 ・ 出国空港 ・ 前滞在 ・ 後滞在 ・ 旅行日数 	前・後滞在分析の移動先定義は2時間以上滞在した市区町村となります

訪日外国人分析 調査エリア

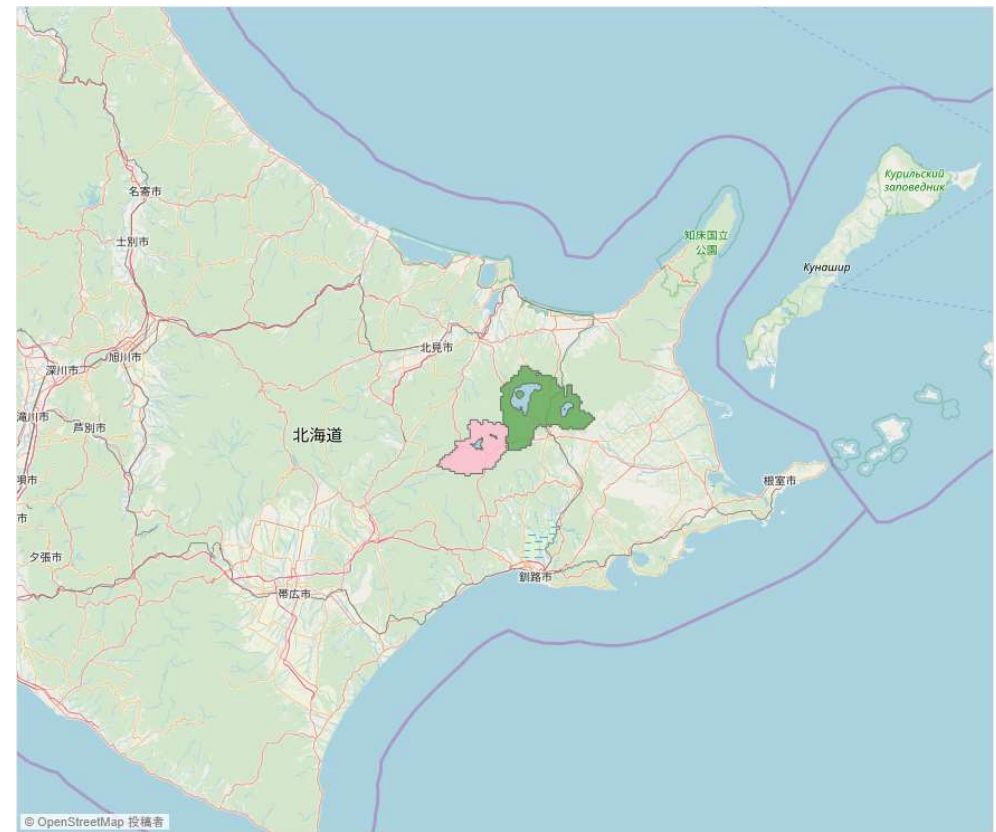
■ 滞在分析 対象3エリア

■ 阿寒摩周国立公園エリア ■ 釧路湿原国立公園エリア ■ 知床国立公園エリア



■ 移動・旅行日数分析 対象2エリア

■ 阿寒エリア ■ 摩周エリア





訪日外国人利用者数の推移 調査結果

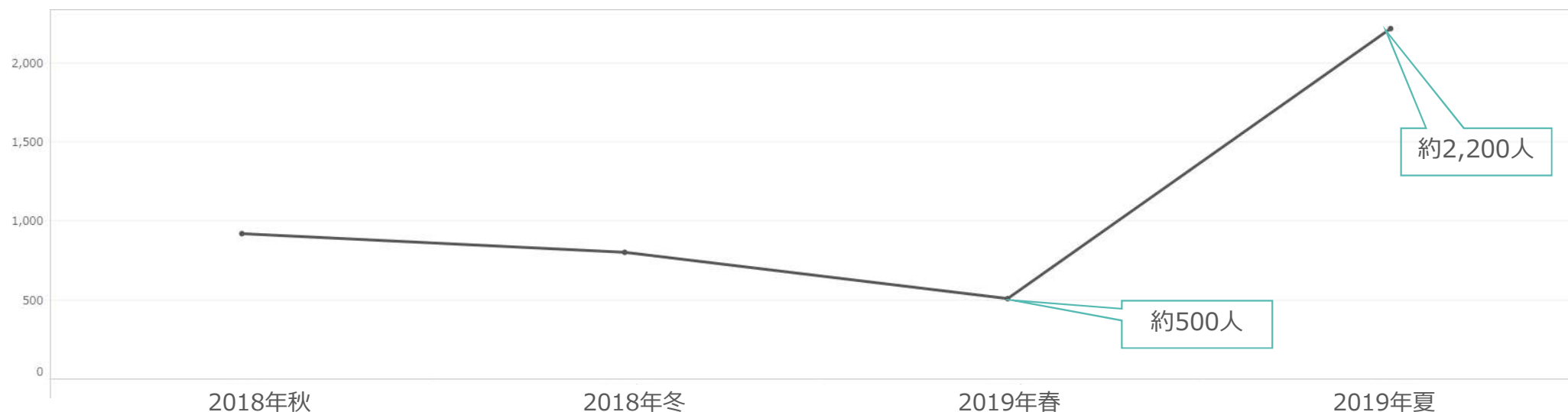
訪日外国人滞在分析 知床国立公園エリアの総数・国籍別人口

季節ごとの訪日外国人を総数・国別に比較した。

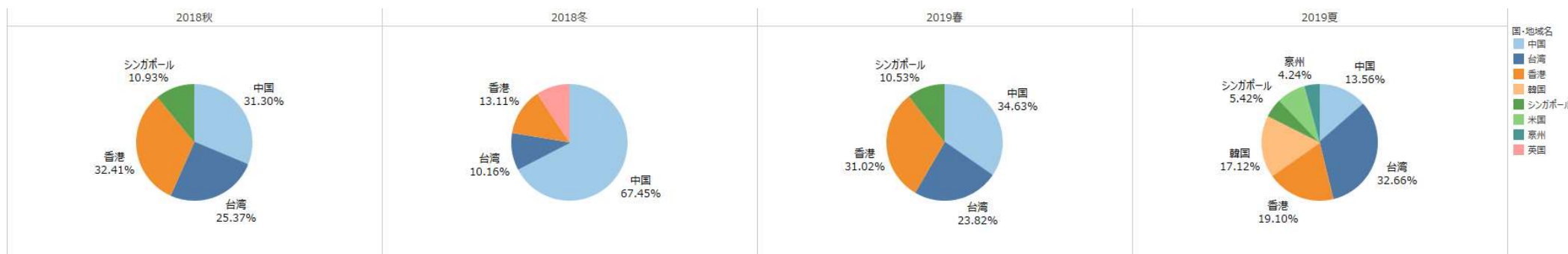
最も人数が多くなるのは夏であり、特に台湾・香港・韓国・中国・アメリカ人が大きく増加している。

秋と春は香港からの来訪が多く、冬は中国人の来訪が多く見られる。

◆総数



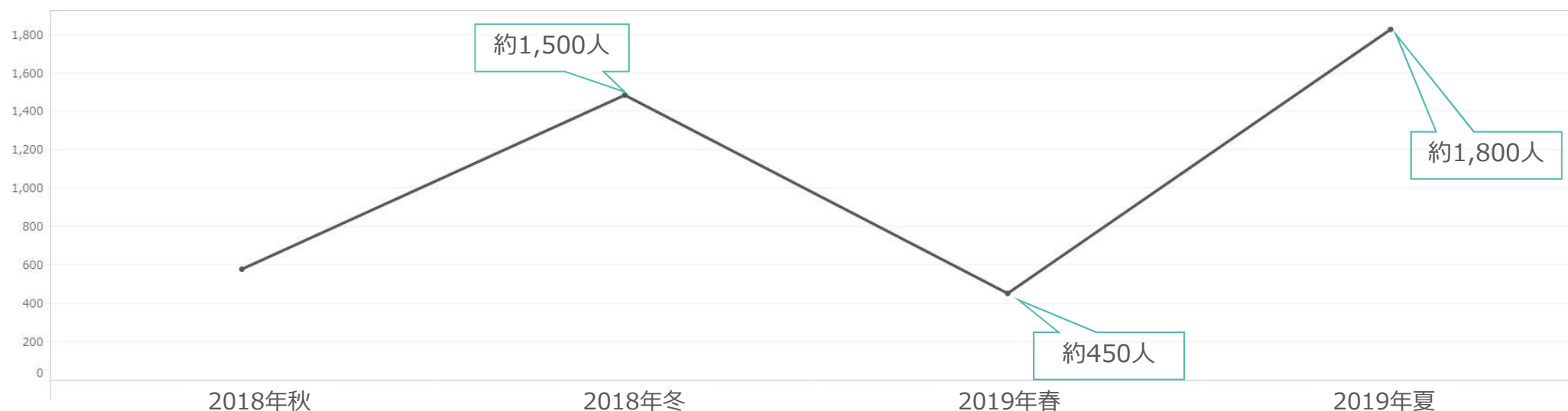
◆国籍別



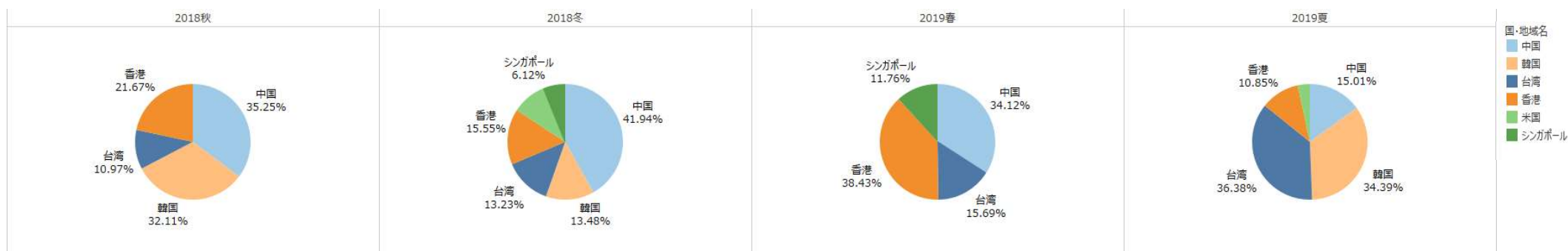
訪日外国人滞在分析 釧路湿原国立公園エリアの総数・国籍別人口

季節ごとの訪日外国人を総数・国別に比較した。
最も人数が多くなるのは夏であり、特に台湾・韓国・中国・香港人が大きく増加している。
知床と比較すると**冬も中国人を中心として増加が見られる**。秋と春は知床同様、香港からの来訪が多い。

◆総数



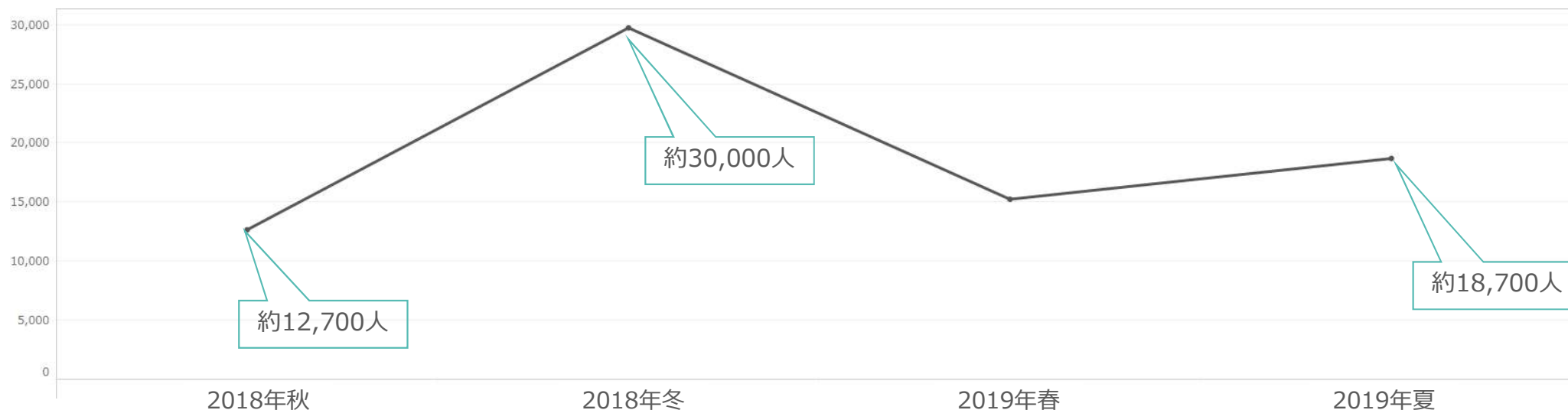
◆国籍別



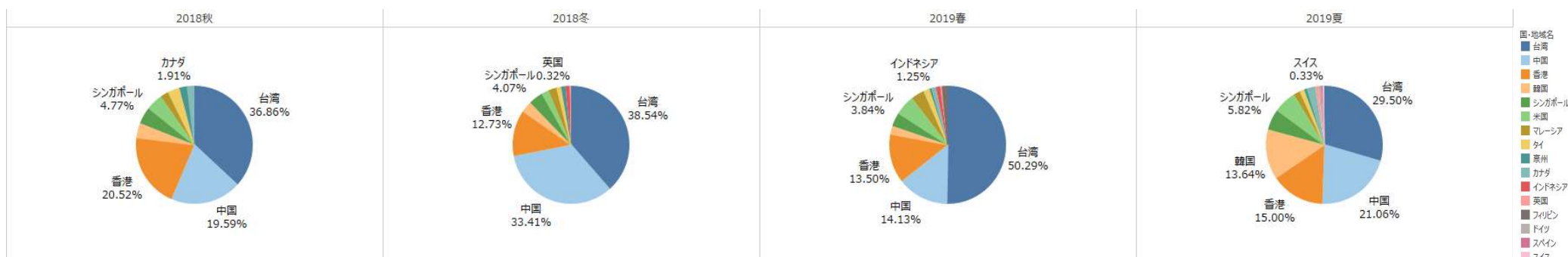
訪日外国人滞在分析 阿寒摩周国立公園エリアの総数・国籍別人口

季節ごとの訪日外国人を総数・国別に比較した。阿寒摩周は、知床、釧路と比較しても最も来訪者が多い。最も来訪が多くなるのは冬であり、特に台湾・香港・韓国・中国・アメリカ人が大きく増加している。春は台湾人が増える傾向にあるが、シンガポールからの来訪が年間通して一定数見られた。

◆総数



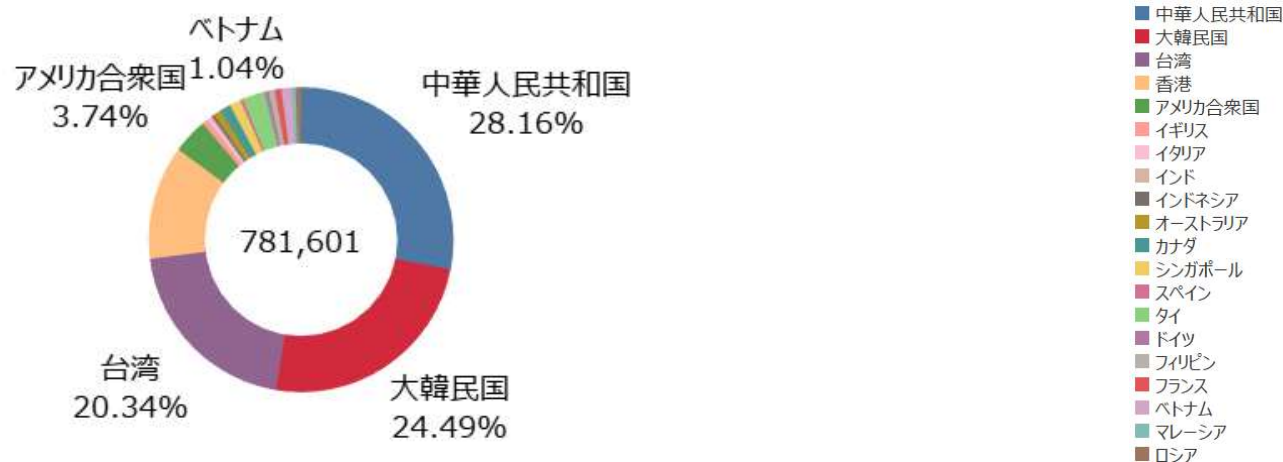
◆国籍別



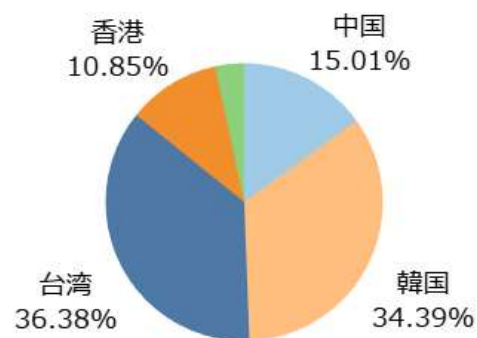
参考) 訪日外国人滞在分析 ギャップ分析

モバイル空間統計標準版より2019年8月北海道の訪日外国人国別割合と、釧路、知床、阿寒摩周と比較した。
阿寒摩周、知床、釧路とも台湾が一番多いが、北海道全体では中国次いで韓国が多い状況。
中国と韓国の観光客を増やす伸び代があると考える。

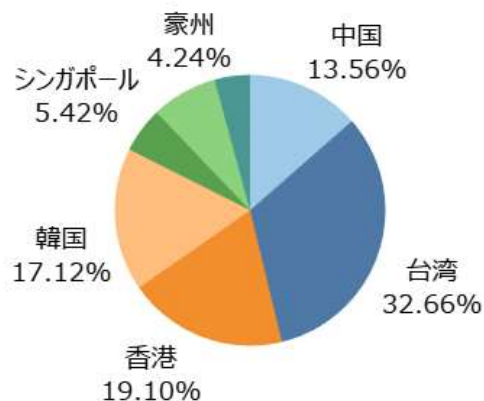
モバイル空間統計標準版
 訪日外国人滞在者数 北海道全体
 2019年8月 昼時間帯 (10時台~17時台)
 滞在者数 約79万人
 ※本データは日別ユニーク集計ですので、
 今回の調査とは仕様が異なります。



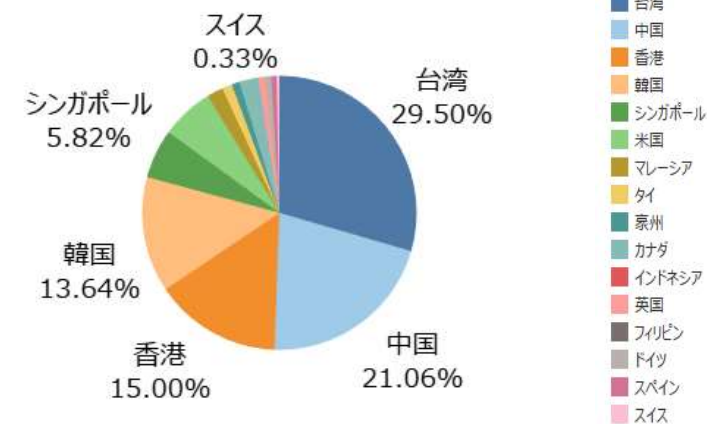
釧路湿原国立公園エリア
2019年夏



知床国立公園エリア
2019年夏



阿寒摩周国立公園エリア
2019年夏

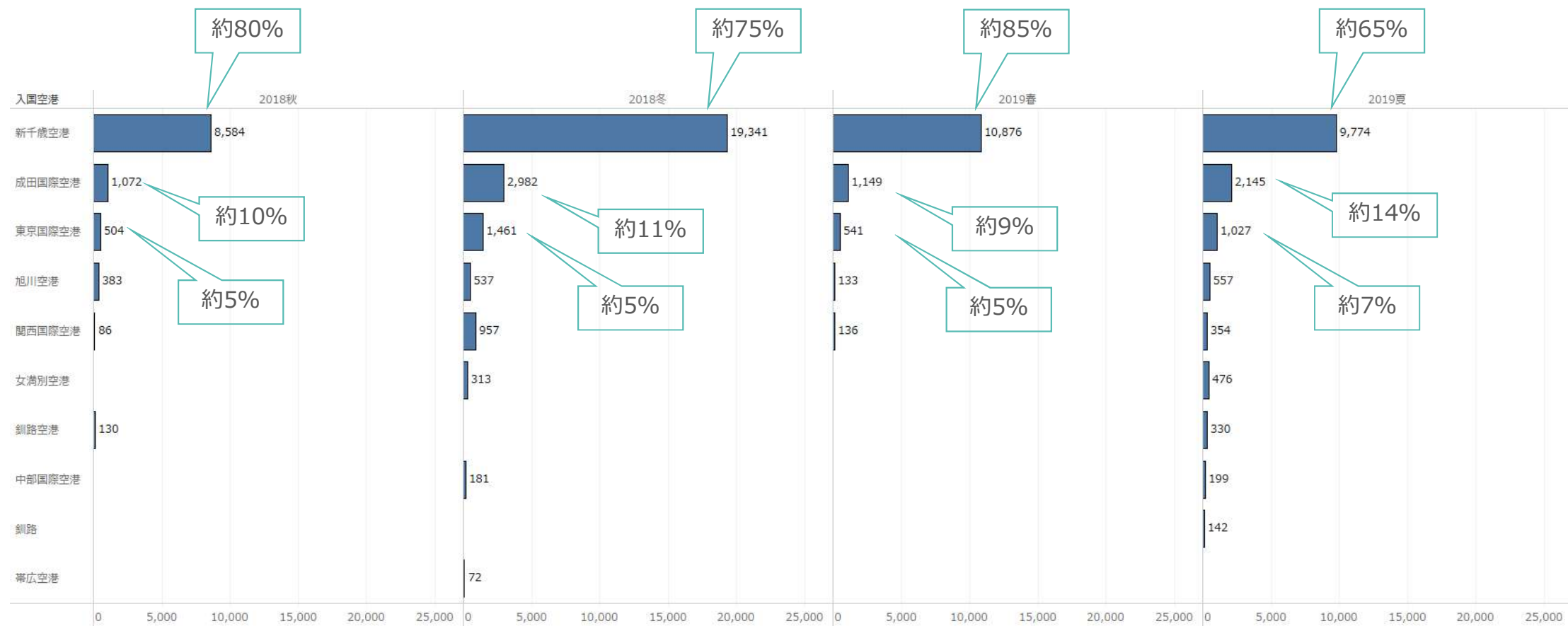




訪日外国人利用動態 調査結果

訪日外国人入国空港分析 阿寒エリアの入国空港

阿寒エリアは入国空港の中で**最も多いのが新千歳空港**であり**全体の約65~85%**にあたる。ついで成田空港、東京国際空港（羽田）となり**東京経由での旅行者が約15~21%**見られる。夏・冬は新千歳空港からの入国者割合および出国者割合が他の季節と比較すると低いため、北海道以外も周遊**している**と考えられる。



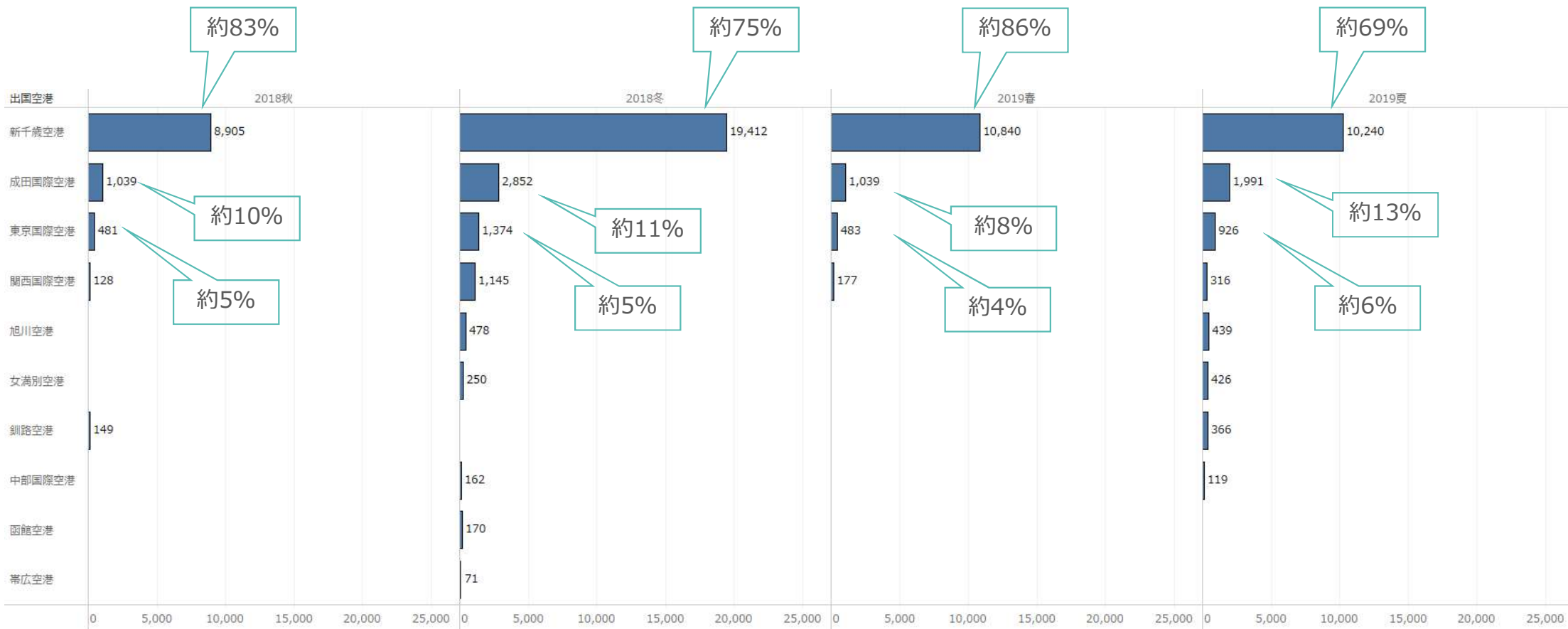
訪日外国人入国空港分析 摩周エリアの入国空港

摩周エリアも阿寒エリア同様入国空港の中で**最も多いのが新千歳空港であり全体の約58~84%**にあたる。ついで成田空港、東京国際空港（羽田）となり**東京経由での旅行者が約15~28%**見られた。阿寒エリアと同様に、夏・冬は**新千歳空港からの入国者割合および出国者割合が他の季節と比較すると低い**ため、**北海道以外も周遊している**と考えられる。



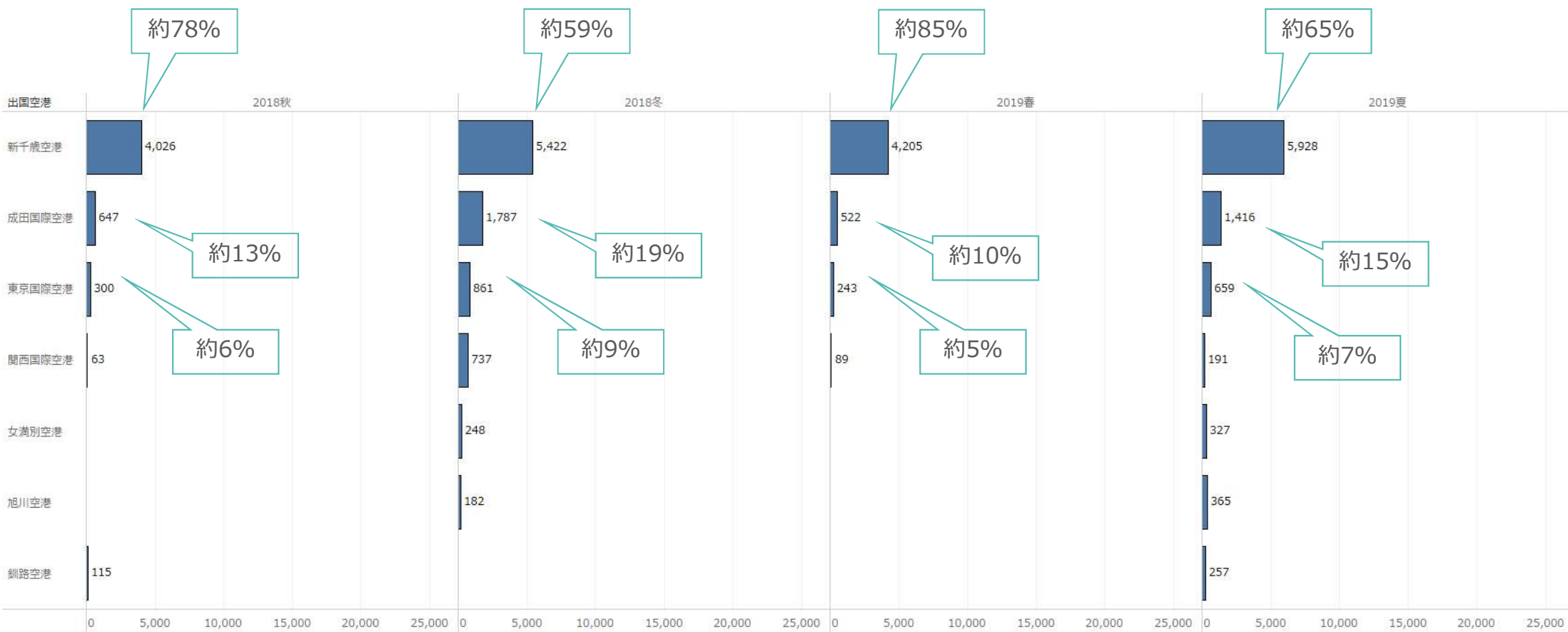
訪日外国人出国空港分析 阿寒エリアの出国空港

阿寒エリアは出国空港の中で**最も多いのが新千歳空港**であり**全体の約69～86%**にあたる。
 ついで**成田空港、東京国際空港（羽田）**となり**東京経由での旅行者が約12～19%**見られる。
 阿寒エリアの入国空港とほぼ同じ割合のため、入出国空港と同一とする旅行者が多いと考えれる。



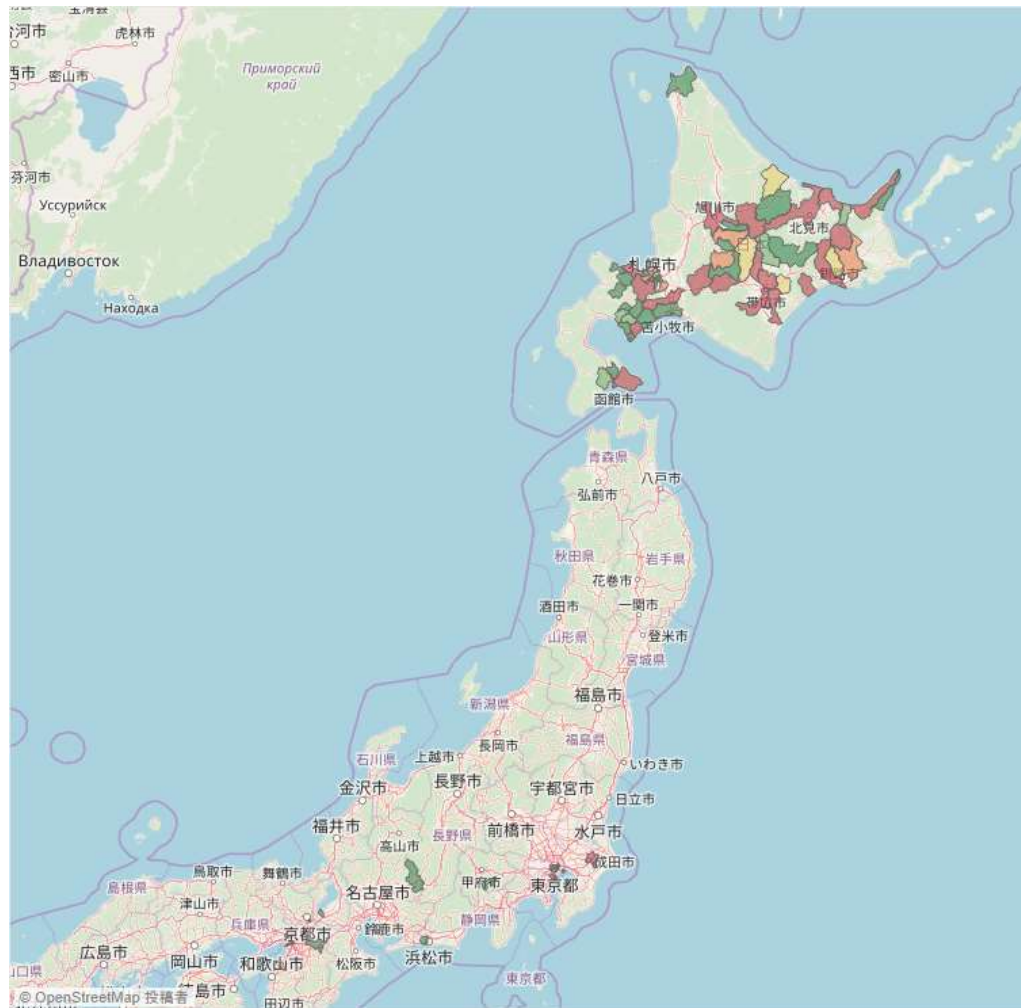
訪日外国人出国空港分析 摩周エリアの出国空港

摩周エリアも阿寒エリア同様出国空港の中で**最も多いのが新千歳空港**であり**全体の約59~85%**にあたる。ついで成田空港、東京国際空港（羽田）となり**東京経由での旅行者が約15~28%**見られる。摩周エリアの入国空港とほぼ同じ割合のため、入出国空港と同一とする旅行者が多いと考えられる。



訪日外国人移動分析 阿寒エリアの前滞在エリア（期間：冬）

阿寒エリアの前滞在エリアを人数が最も多い冬の期間で考察した。
摩周エリアと比較すると、弟子屈町、音更町、夕張市に滞在してから阿寒を訪れる方が多い傾向が分かる。

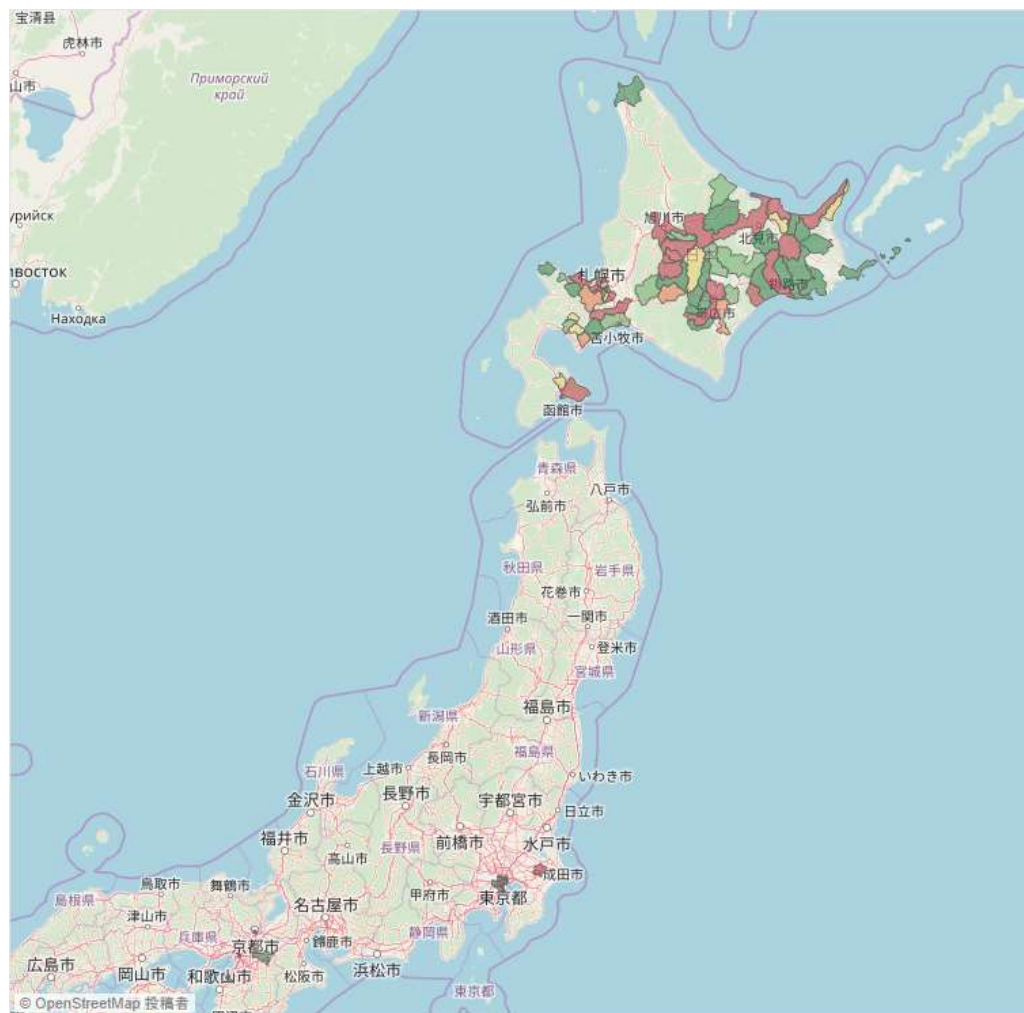


		阿寒エリア
1位	北海道 千歳市	10,599
2位	北海道 釧路市	8,623
3位	北海道 弟子屈町	7,051
4位	北海道 音更町	6,259
5位	北海道 網走市	5,469
6位	北海道 上川町	4,980
7位	北海道 札幌市中央区	4,314
8位	北海道 旭川市	4,138
9位	北海道 小樽市	3,440
10位	東京都 大田区	3,283
11位	北海道 北見市	2,262
12位	北海道 斜里町	2,074
13位	北海道 夕張市	1,596
14位	北海道 占冠村	1,524
15位	北海道 幕別町	1,372
16位	北海道 帯広市	1,342
17位	千葉県 成田市	1,107
18位	北海道 鹿追町	1,089
19位	北海道 函館市	1,006
20位	北海道 登別市	884
21位	北海道 札幌市南区	849
22位	北海道 札幌市北区	799
23位	大阪府 田尻町	785
24位	北海道 美瑛町	784
25位	北海道 札幌市西区	743
26位	北海道 富良野市	714
27位	北海道 樺茶町	697
28位	北海道 北広島市	636
29位	北海道 池田町	561
30位	北海道 鶴居村	532
31位	北海道 紋別市	517
32位	大阪府 泉佐野市	448
33位	東京都 港区	445
34位	北海道 新得町	432
35位	東京都 中央区	430
36位	北海道 札幌市東区	401
37位	北海道 洞爺湖町	397
38位	北海道 札幌市厚別区	385
39位	東京都 台東区	374
40位	北海道 壮瞥町	355

※冬以外（その他の期間）については、電子データを格納した

訪日外国人移動分析 摩周エリアの前滞在エリア（期間：冬）

摩周エリアの前滞在エリアを人数が最も多い冬の期間で考察した。
阿寒エリアと比較すると、網走市、旭川市、大田区（羽田空港）を經由してから摩周エリアに訪れる方が多い傾向にある。羽田空港から北海道に来訪し、まず摩周エリアに来訪するといった周遊が一定数あると考えられる。

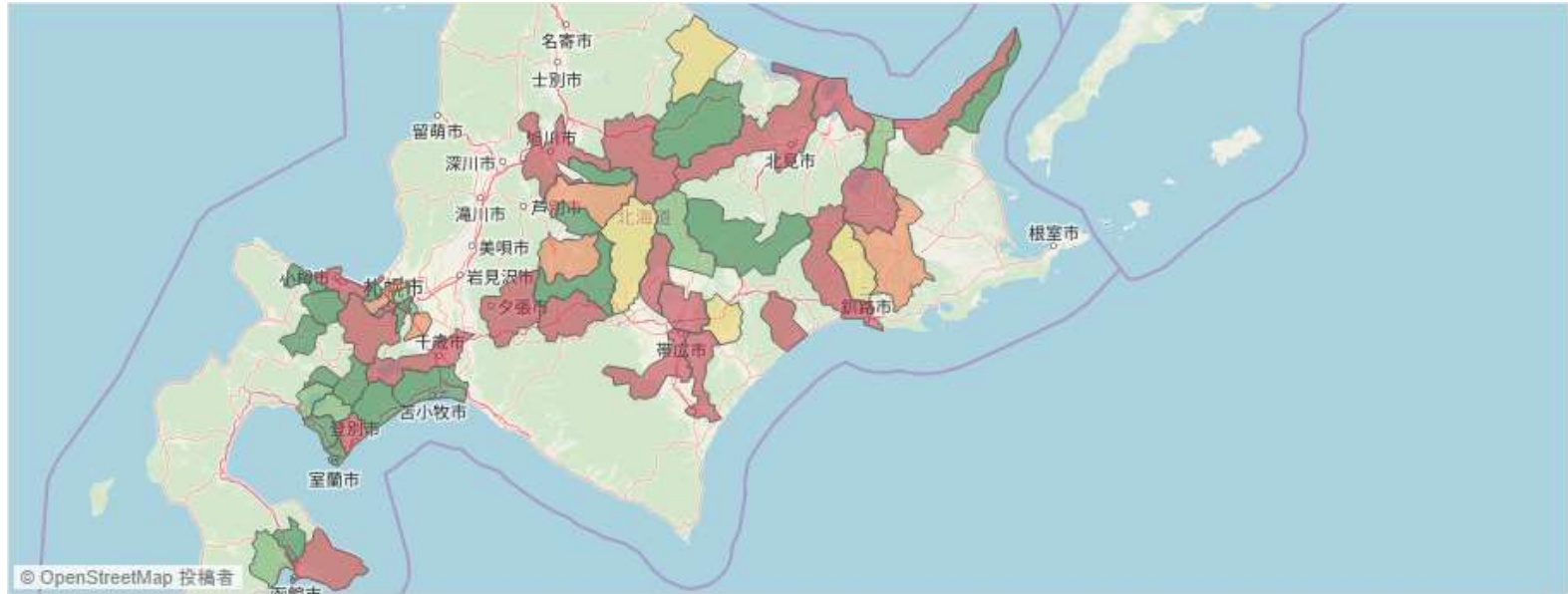


		摩周エリア
1位	北海道 釧路市	5,118
2位	北海道 千歳市	3,824
3位	北海道 網走市	2,884
4位	北海道 旭川市	2,153
5位	北海道 上川町	1,994
6位	東京都 大田区	1,983
7位	北海道 札幌市中央区	1,906
8位	北海道 斜里町	1,511
9位	北海道 小樽市	1,456
10位	北海道 北見市	1,171
11位	北海道 音更町	1,166
12位	北海道 鶴居村	838
13位	千葉県 成田市	640
14位	北海道 美瑛町	554
15位	大阪府 田尻町	503
16位	北海道 函館市	502
17位	北海道 登別市	483
18位	北海道 帯広市	449
19位	北海道 富良野市	432
20位	北海道 札幌市南区	405
21位	北海道 占冠村	371
22位	北海道 札幌市北区	363
23位	北海道 札幌市西区	358
24位	北海道 上士幌町	355
25位	北海道 紋別市	335
26位	大阪府 泉佐野市	327
27位	北海道 羅臼町	318
28位	北海道 弟子屈町	315
29位	北海道 小清水町	280
30位	北海道 標茶町	278
31位	北海道 根室市	273
32位	北海道 幕別町	249
33位	北海道 北斗市	228
34位	東京都 渋谷区	221
35位	東京都 新宿区	220
36位	北海道 鹿追町	218
37位	北海道 札幌市東区	205
38位	東京都 台東区	197
39位	東京都 中央区	196
40位	東京都 港区	194
	北海道 北広島市	194

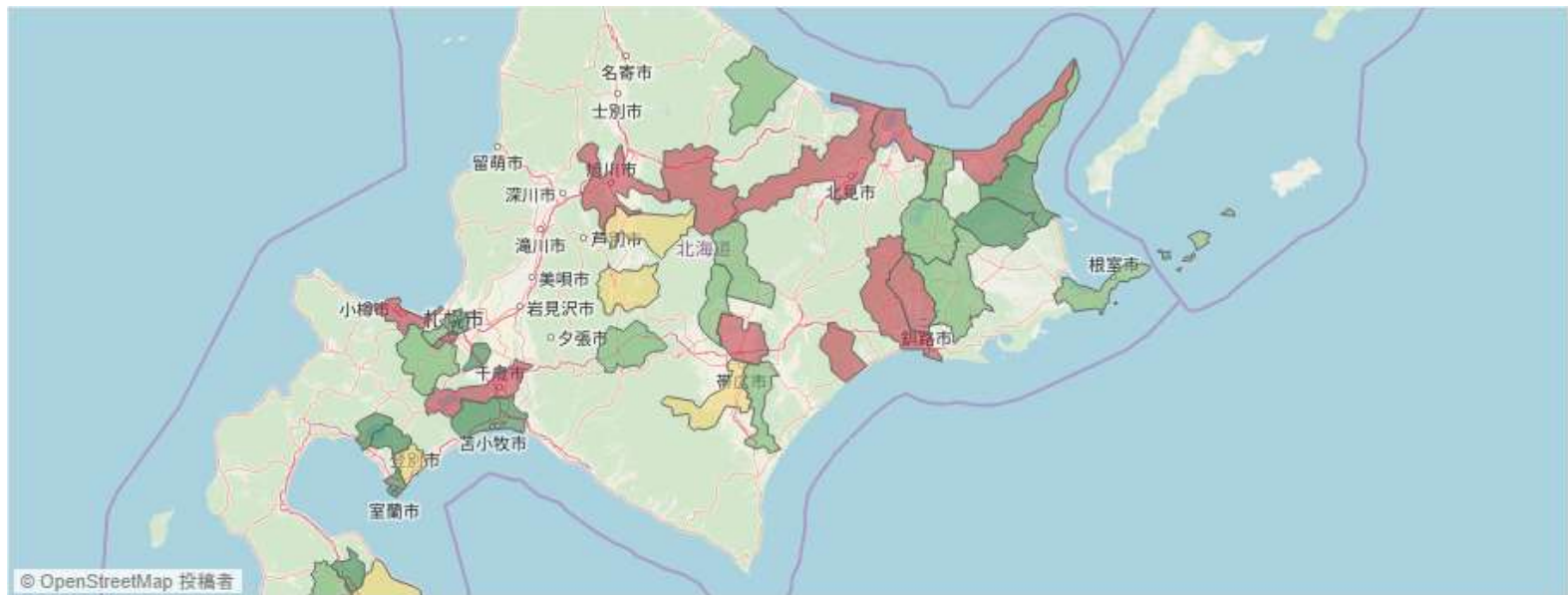
※冬以外（その他の期間）については、電子データを格納した

参考) 前滞在エリア (期間: 冬) エリア比較

阿寒エリア

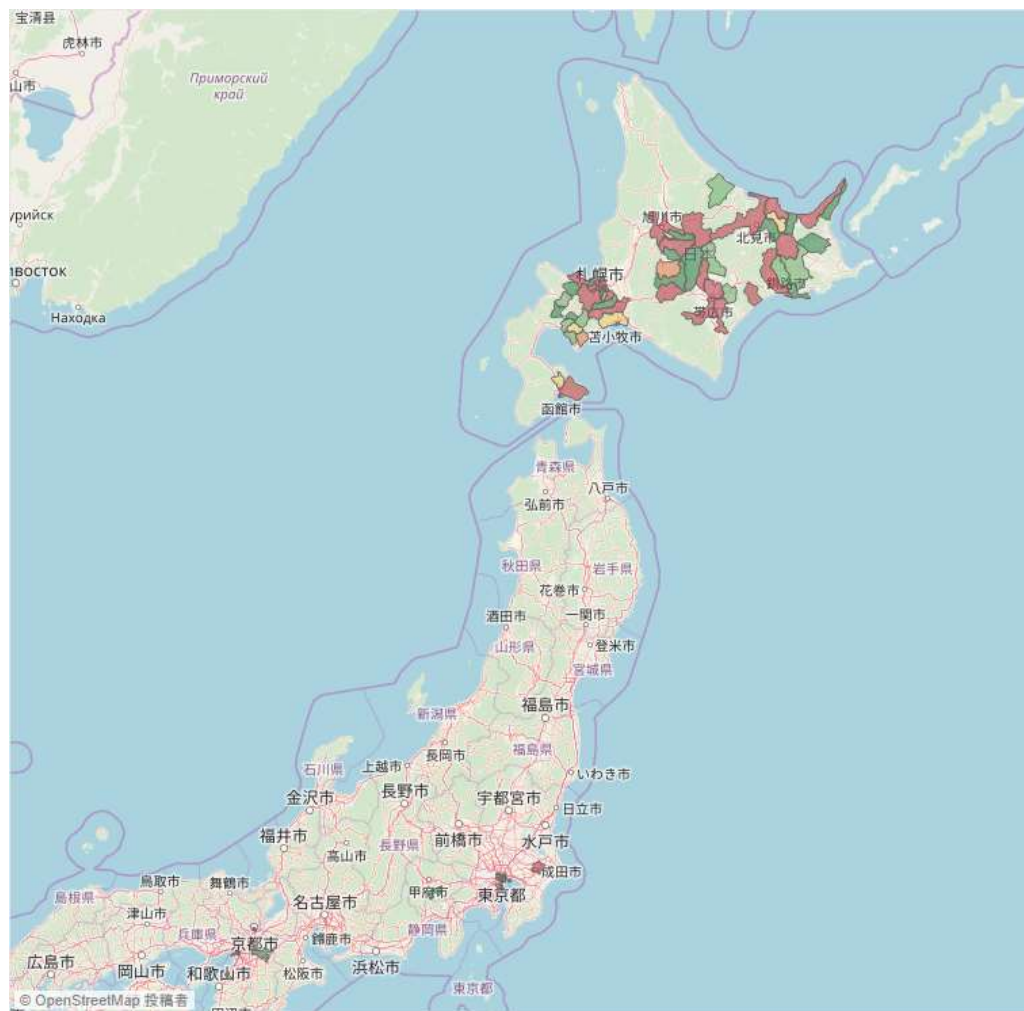


摩周エリア



訪日外国人移動分析 阿寒エリアの後滞在エリア（期間：冬）

阿寒エリアの後滞在エリアを人数が最も多い冬の期間で考察した。
 千歳市、札幌市、小樽市が上位にあり、阿寒エリア滞在の後に札幌や小樽を観光してから新千歳空港より出国されると考えられる。摩周エリアと比較すると、阿寒エリアの後、旭川町、弟子屈町などへ来訪する人が多い傾向が分かる。

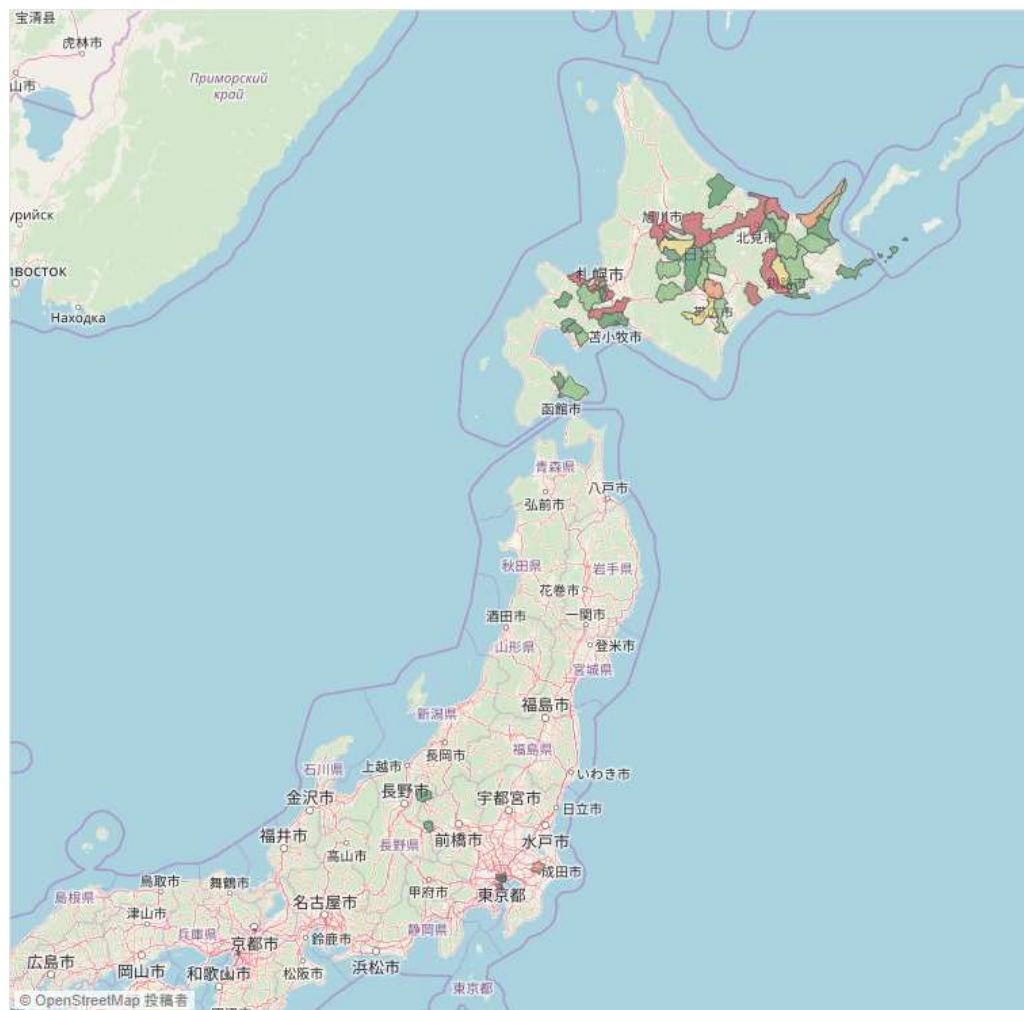


		阿寒エリア
1位	北海道 千歳市	20,464
2位	北海道 札幌市中央区	19,774
3位	北海道 小樽市	12,225
4位	北海道 上川町	11,497
5位	北海道 網走市	9,208
6位	北海道 旭川市	6,871
7位	北海道 北見市	6,374
8位	北海道 釧路市	5,804
9位	北海道 弟子屈町	5,495
10位	北海道 北広島市	4,097
11位	北海道 札幌市厚別区	2,506
12位	北海道 札幌市西区	2,225
13位	北海道 音更町	2,069
14位	北海道 斜里町	1,687
15位	東京都 大田区	1,605
16位	千葉県 成田市	1,451
17位	北海道 札幌市豊平区	1,445
18位	北海道 札幌市北区	1,361
19位	北海道 占冠村	1,276
20位	北海道 札幌市南区	1,167
21位	北海道 帯広市	1,161
22位	北海道 札幌市東区	977
23位	北海道 函館市	924
24位	北海道 鹿追町	893
25位	北海道 美瑛町	806
26位	北海道 幕別町	803
27位	北海道 富良野市	757
28位	北海道 登別市	748
29位	東京都 中央区	734
30位	大阪府 田尻町	673
31位	東京都 港区	629
32位	東京都 新宿区	563
33位	東京都 渋谷区	561
34位	北海道 苫小牧市	551
35位	北海道 大空町	534
36位	東京都 千代田区	515
37位	北海道 七飯町	501
38位	北海道 壮瞥町	477
39位	北海道 東神楽町	430
40位	大阪府 大阪市中央区	392

※冬以外（その他の期間）については、電子データを格納した

訪日外国人移動分析 摩周エリアの後滞在エリア（期間：冬）

摩周エリアの後滞在エリアを人数が最も多い冬の期間で考察した。
千歳市、札幌市が上位にあるのは阿寒エリアと同様であるが、釧路市、北広島市に摩周エリアの後に滞在する人が一定数見られた。

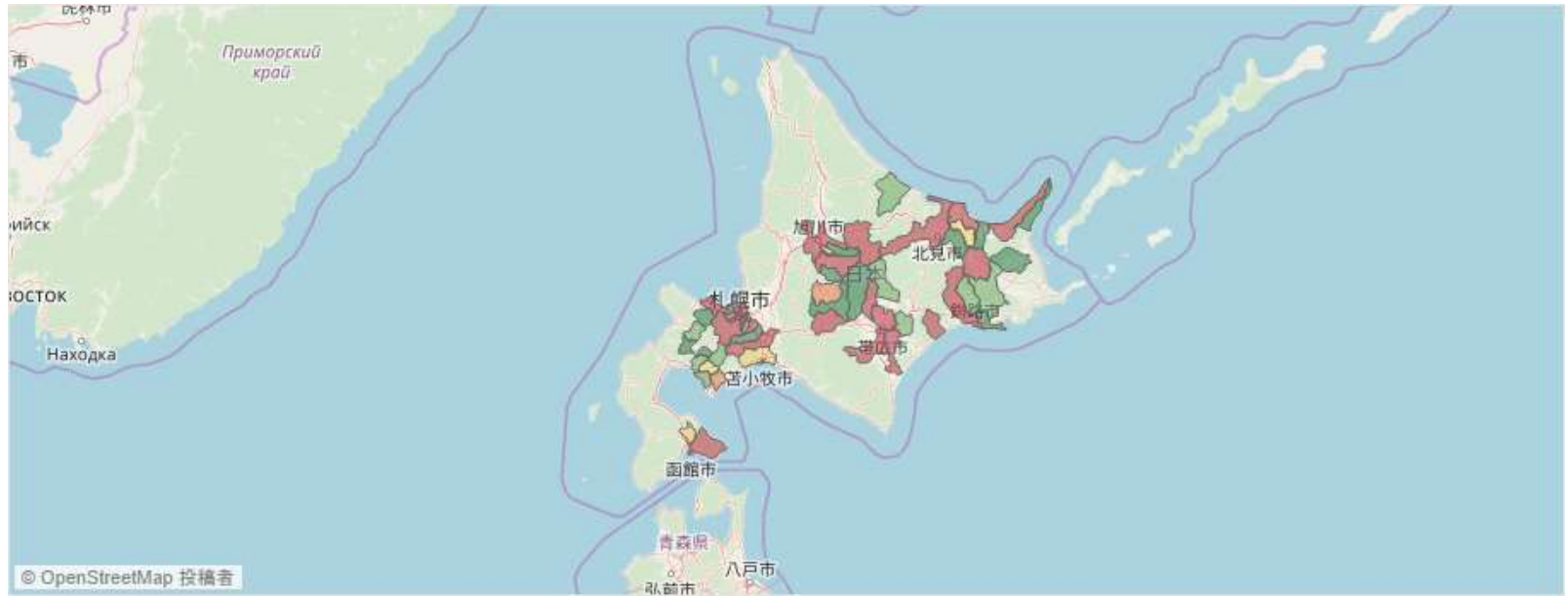


順位	滞在先	人数
1位	北海道 千歳市	6,490
2位	北海道 札幌市中央区	6,223
3位	北海道 釧路市	5,476
4位	北海道 小樽市	3,789
5位	北海道 網走市	2,524
6位	北海道 上川町	2,281
7位	北海道 旭川市	1,931
8位	北海道 北広島市	1,397
9位	北海道 札幌市西区	1,358
10位	北海道 北見市	1,219
11位	東京都 大田区	1,081
12位	北海道 斜里町	790
13位	北海道 札幌市厚別区	729
14位	千葉県 成田市	718
15位	北海道 札幌市北区	618
16位	北海道 音更町	612
17位	北海道 帯広市	560
18位	北海道 鶴居村	526
19位	北海道 美瑛町	505
20位	大阪府 田尻町	484
21位	東京都 新宿区	404
22位	北海道 大空町	362
	北海道 富良野市	362
24位	東京都 中央区	352
25位	東京都 港区	346
26位	北海道 札幌市豊平区	342
27位	北海道 幕別町	340
28位	東京都 千代田区	338
29位	北海道 函館市	324
30位	北海道 登別市	310
31位	北海道 札幌市東区	308
32位	東京都 渋谷区	287
33位	北海道 羅臼町	281
34位	北海道 占冠村	280
35位	北海道 弟子屈町	277
36位	北海道 鹿追町	269
37位	大阪府 大阪市中央区	262
38位	北海道 札幌市南区	258
39位	東京都 台東区	247
40位	北海道 標茶町	242

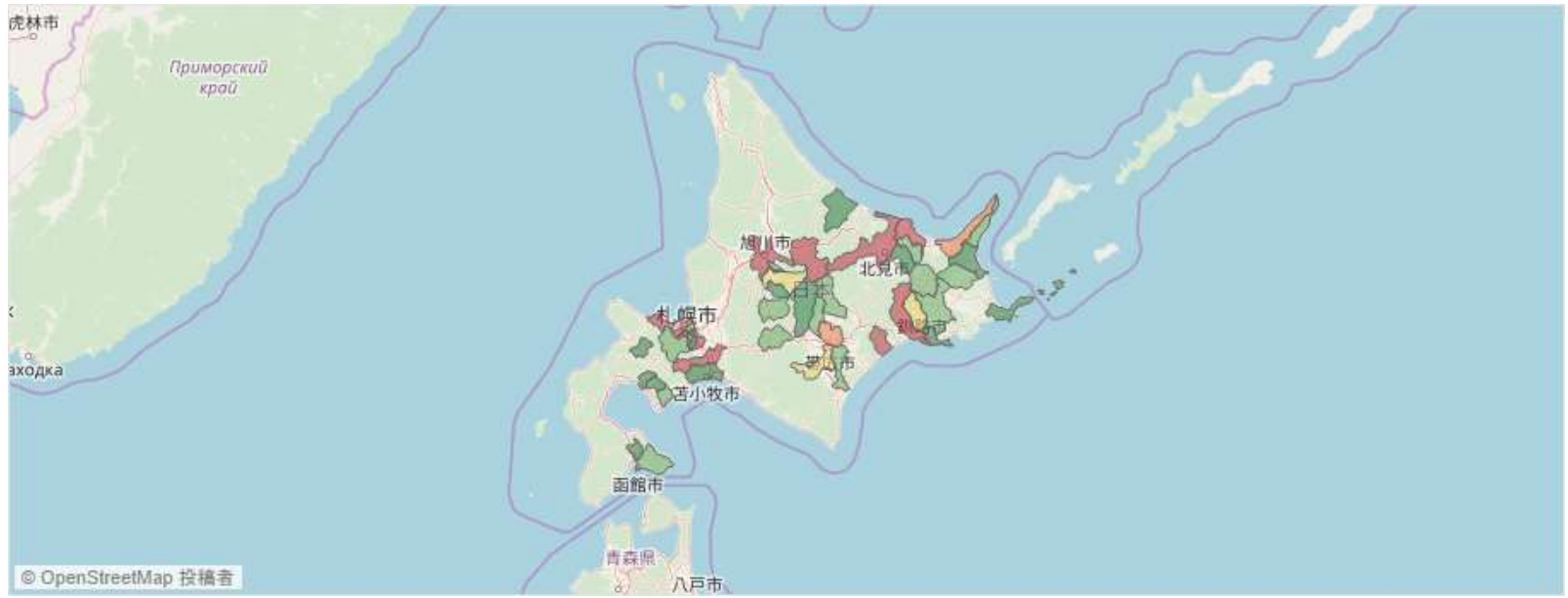
※冬以外（その他の期間）については、電子データを格納した

参考) 後滞在エリア (期間: 冬) エリア比較

阿寒エリア



摩周エリア



阿寒エリア前後滞在エリア（期間：冬）前後比較

■ 前滞在エリア

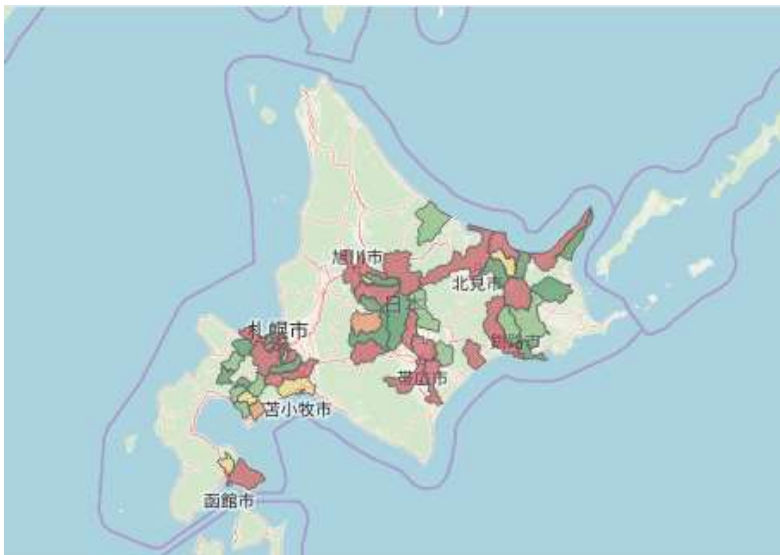


1位	北海道 千歳市	10,599
2位	北海道 釧路市	8,623
3位	北海道 弟子屈町	7,051
4位	北海道 音更町	6,259
5位	北海道 網走市	5,469
6位	北海道 上川町	4,980
7位	北海道 札幌市中央区	4,314
8位	北海道 旭川市	4,138
9位	北海道 小樽市	3,440
10位	東京都 大田区	3,283
11位	北海道 北見市	2,262
12位	北海道 斜里町	2,074
13位	北海道 夕張市	1,596
14位	北海道 占冠村	1,524
15位	北海道 幕別町	1,372
16位	北海道 帯広市	1,342
17位	千葉県 成田市	1,107
18位	北海道 鹿追町	1,089

阿寒エリアの前滞在エリア、後滞在エリアの比較を人数が最も多い冬の期間で考察した。

釧路市、弟子屈町、音更町、網走市、といった周辺エリアに訪れてから阿寒エリアを訪れる方が多く、その後、札幌、小樽といった新千歳空港に近いエリアに滞在してから出国されるという行動ルートが多いと考えられる。

■ 後滞在エリア



1位	北海道 千歳市	20,464
2位	北海道 札幌市中央区	19,774
3位	北海道 小樽市	12,225
4位	北海道 上川町	11,497
5位	北海道 網走市	9,208
6位	北海道 旭川市	6,871
7位	北海道 北見市	6,374
8位	北海道 釧路市	5,804
9位	北海道 弟子屈町	5,495
10位	北海道 北広島市	4,097
11位	北海道 札幌市厚別区	2,506
12位	北海道 札幌市西区	2,225
13位	北海道 音更町	2,069
14位	北海道 斜里町	1,687
15位	東京都 大田区	1,605
16位	千葉県 成田市	1,451
17位	北海道 札幌市豊平区	1,445
18位	北海道 札幌市北区	1,361

※冬以外（その他の期間）については、電子データを格納した

摩周エリア前後滞在エリア（期間：冬） 前後比較

■ 前滞在エリア



1位	北海道 釧路市	5,118
2位	北海道 千歳市	3,824
3位	北海道 網走市	2,884
4位	北海道 旭川市	2,153
5位	北海道 上川町	1,994
6位	東京都 大田区	1,983
7位	北海道 札幌市中央区	1,906
8位	北海道 斜里町	1,511
9位	北海道 小樽市	1,456
10位	北海道 北見市	1,171
11位	北海道 音更町	1,166
12位	北海道 鶴居村	838
13位	千葉県 成田市	640
14位	北海道 美瑛町	554
15位	大阪府 田尻町	503
16位	北海道 函館市	502
17位	北海道 登別市	483
18位	北海道 帯広市	449

摩周エリアの前滞在エリア、後滞在エリアの比較を人数が最も多い冬の期間で考察した。

釧路市、網走市、といった周辺エリアに訪れてから摩周エリアを訪れる方が多く、その後、札幌市、小樽といったエリアと釧路市、網走市といった前滞在でも現れた周辺エリアの2パターンに行動ルートが分かれると考えられる。

■ 後滞在エリア

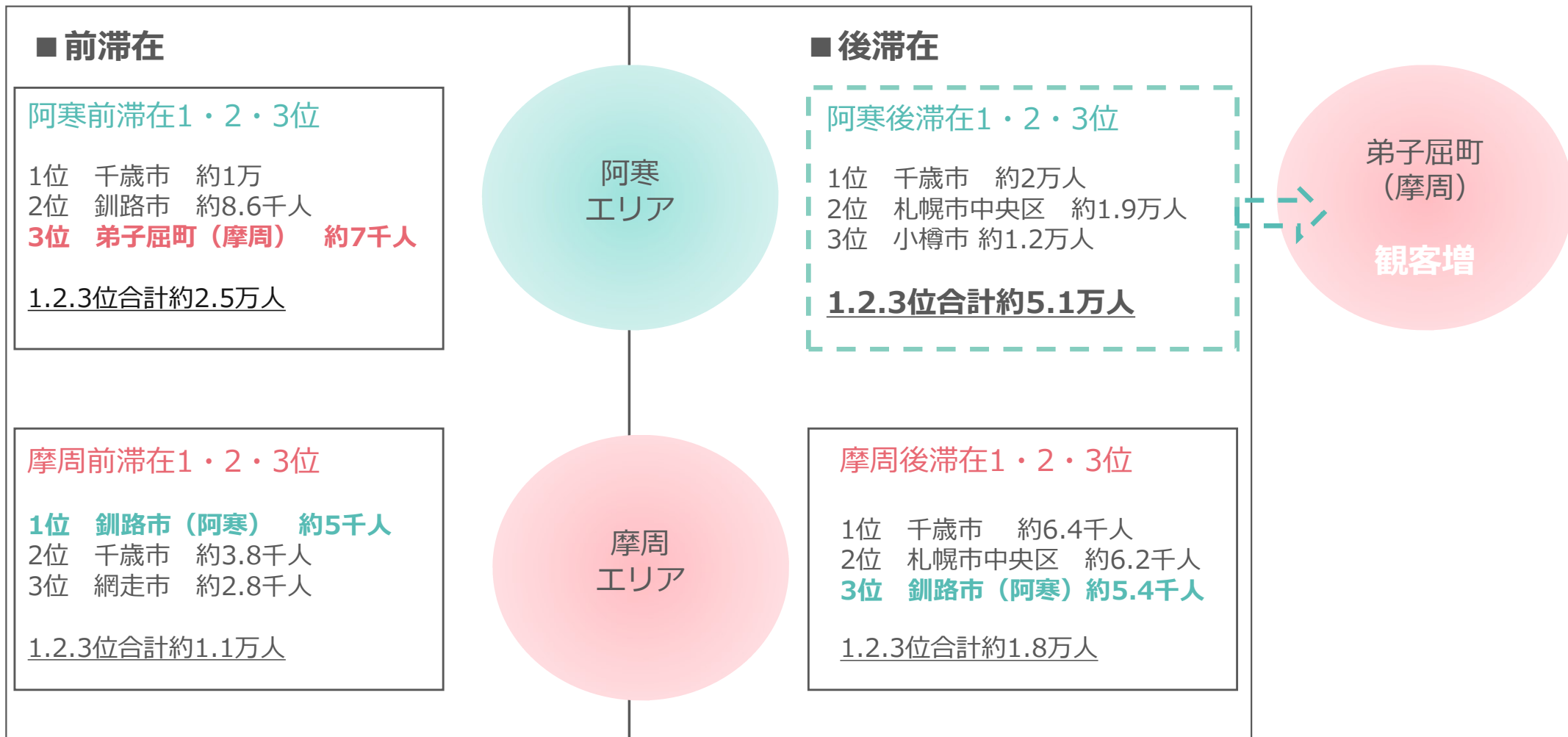


1位	北海道 千歳市	6,490
2位	北海道 札幌市中央区	6,223
3位	北海道 釧路市	5,476
4位	北海道 小樽市	3,789
5位	北海道 網走市	2,524
6位	北海道 上川町	2,281
7位	北海道 旭川市	1,931
8位	北海道 北広島市	1,397
9位	北海道 札幌市西区	1,358
10位	北海道 北見市	1,219
11位	東京都 大田区	1,081
12位	北海道 斜里町	790
13位	北海道 札幌市厚別区	729
14位	千葉県 成田市	718
15位	北海道 札幌市北区	618
16位	北海道 音更町	612
17位	北海道 帯広市	560
18位	北海道 鶴居村	526

※冬以外（その他の期間）については、電子データを格納した

参考) 阿寒・摩周前後滞在エリア (期間: 冬) 比較

阿寒・摩周エリア前後滞在の上位3エリアを比較した。釧路市を阿寒、弟子屈町を摩周に滞在したと推定した場合、阿寒については摩周の滞在は前滞在のみ、摩周については前後滞在とも阿寒に滞在の確認ができる。前後滞りの傾向から阿寒の後滞在数は上位3エリアを合計すると約5.1万人 (重複カウントあり) と前滞在より増えており、より周遊があるため、阿寒から摩周へ誘導する施策を行うことで、摩周エリアの訪日外国人が増えると推測される。



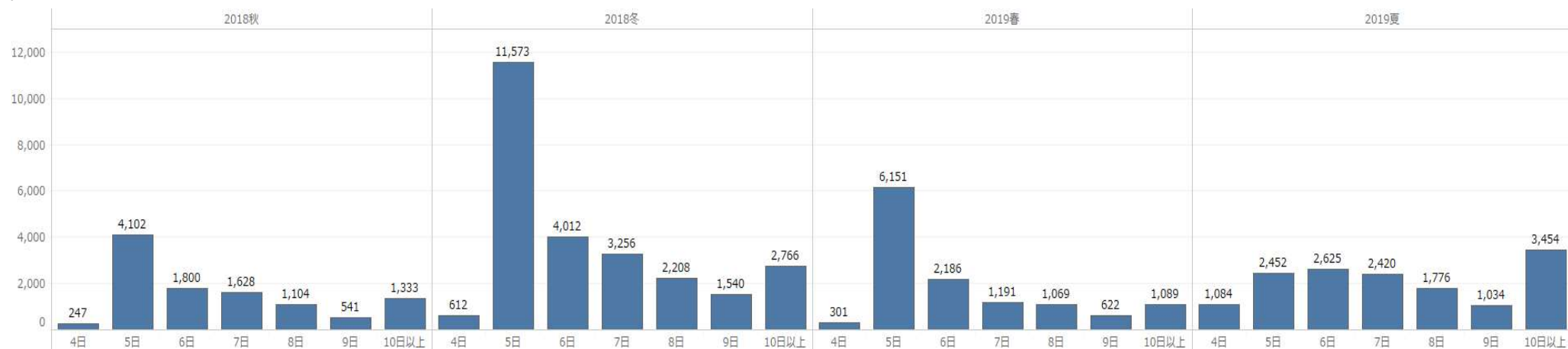
訪日外国人旅行日数分析 阿寒・摩周エリアの旅行日数

季節ごとの訪日外国人の旅行日数を比較した。

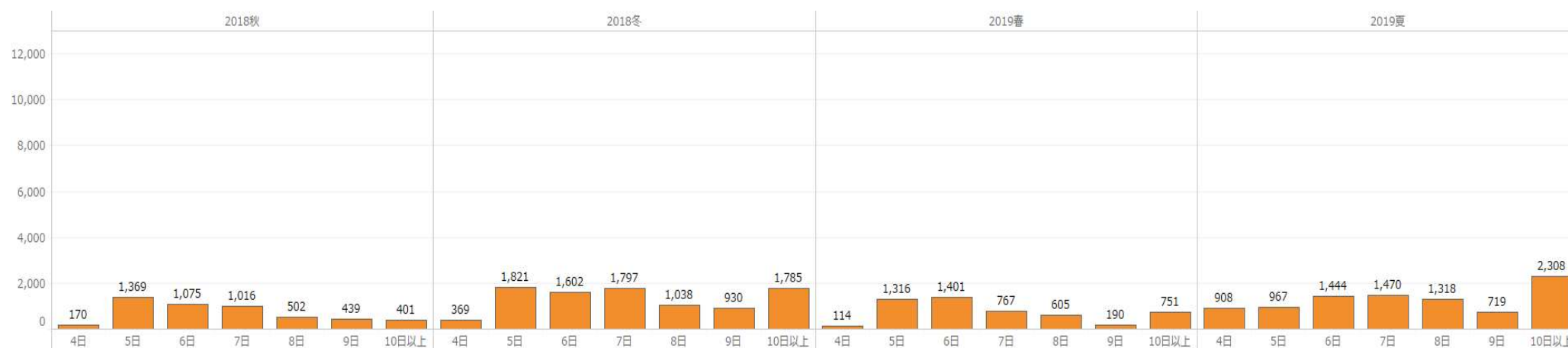
5日、6日、7日を中心として、10日以上といった長期期間の旅行者もある程度あらわれた。

また、4日以下の短期旅行者は殆どおらず、日本人と比較すると旅行日数がかなり長いのが特徴である。

■ 阿寒エリア



■ 摩周エリア





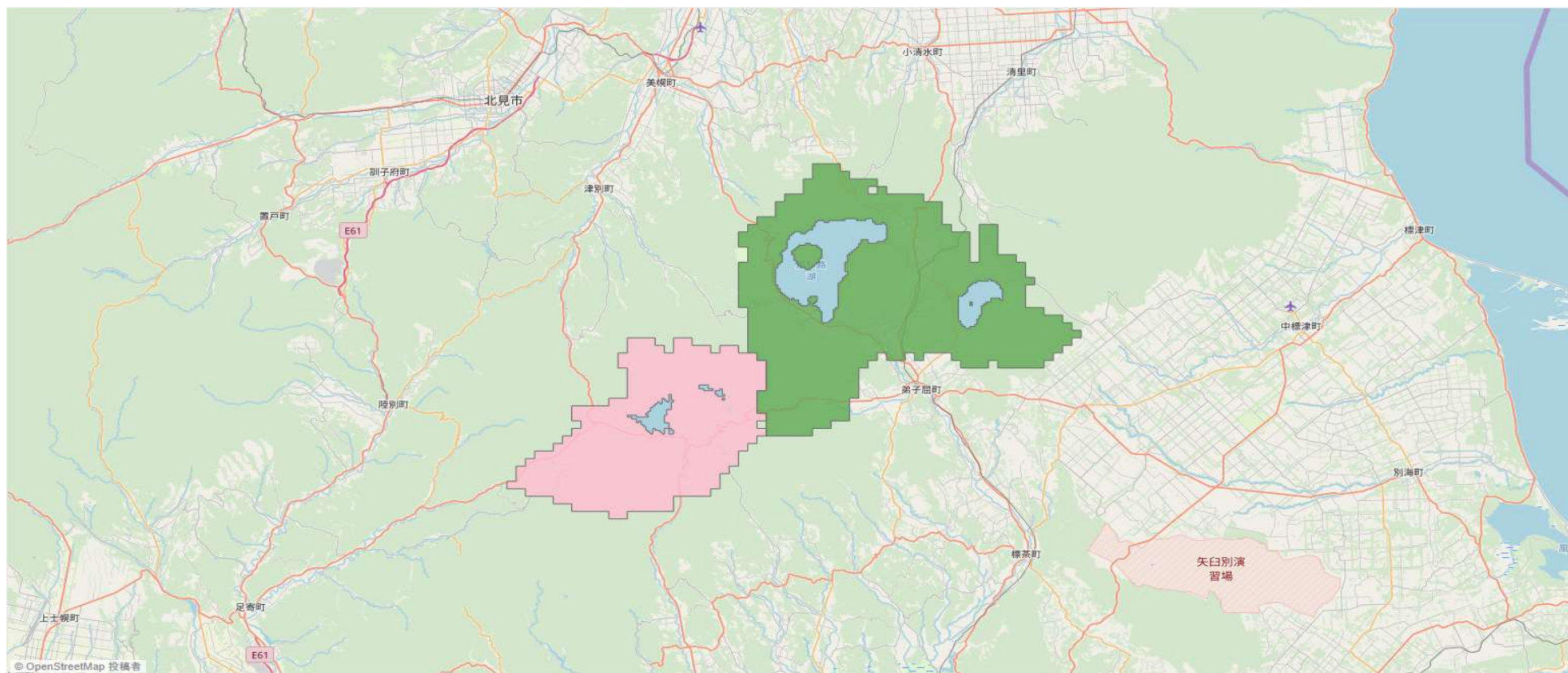
国内観光客利用者数及び利用動態調査 分析仕様

国内観光客分析仕様

調査項目	仕様	備考
調査エリア	阿寒エリア 摩周エリア 合計2エリア	
期間	4期間 3カ月累計	2018年9月～2019年8月
調査時間帯	全日	0時台～23時台に2時間以上滞在者が対象となります
属性	総数 性年代別（10歳階） 居住地別（都道府県・市区町村）	対象は国内観光客に限定しております。 2018年9月のみ15歳代～70歳代まで、2018年10月以降は15歳代～80歳代までを対象としております
移動分析	前滞在分析 後滞在分析	総数のみ 移動先定義は2時間以上滞在した市区町村となります
旅行日数	旅行日数分析	総数のみ

国内観光客分析 調査エリア

阿寒エリア 摩周エリア





国内観光客利用者数及び利用動態 調査結果

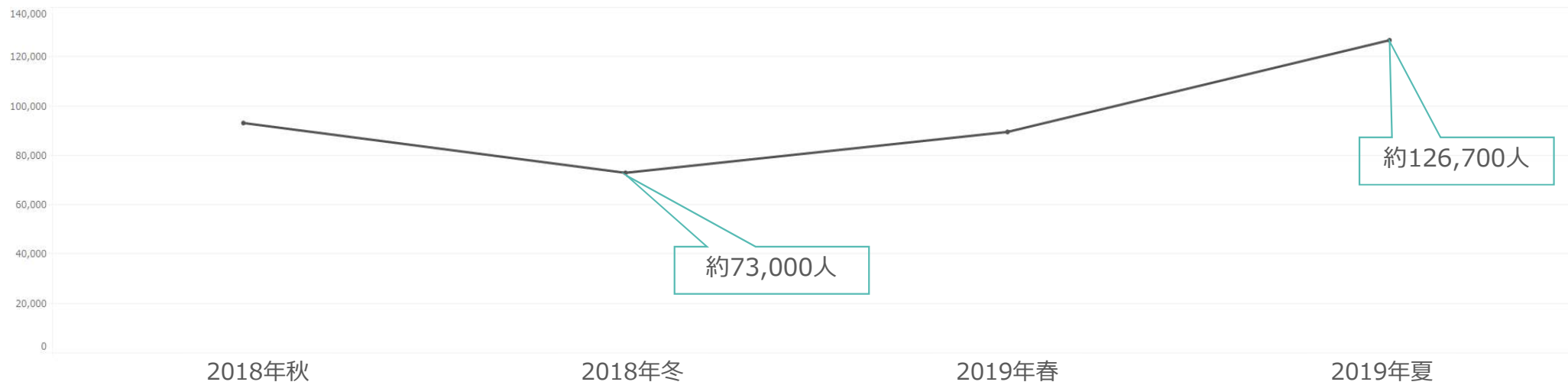
国内観光客滞在分析 阿寒エリアの総数・性年代人口

季節ごとの国内観光客数を総数・性年代別に比較した。

最も人数が多くなるのは夏である。最も人数の少ない冬と比較すると約54,000人増加している。

年間通して60歳代の人口が男女ともに一番多かった。

◆総数



◆性年代別

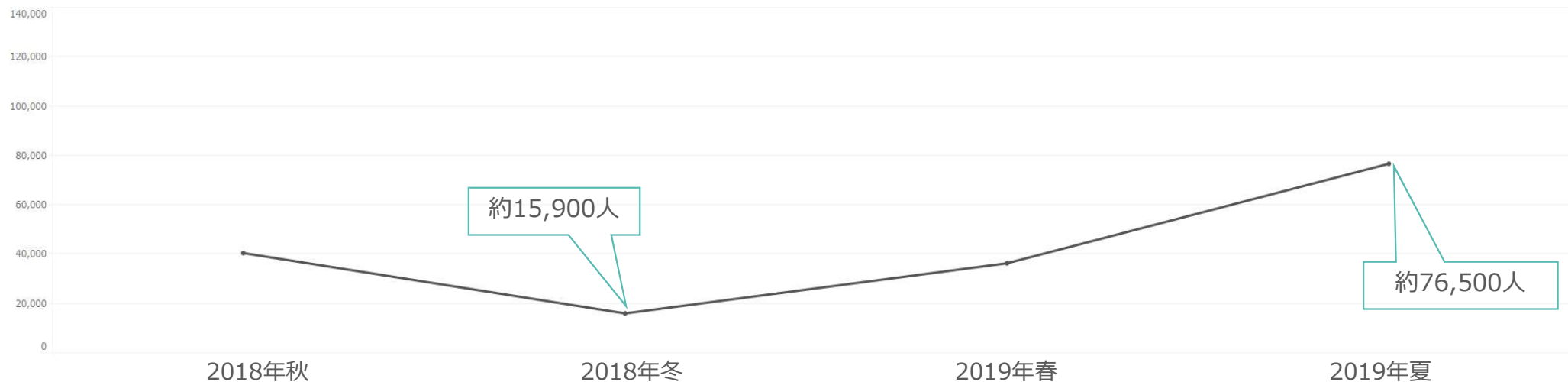


国内観光客滞在分析 摩周エリアの総数・性年代人口

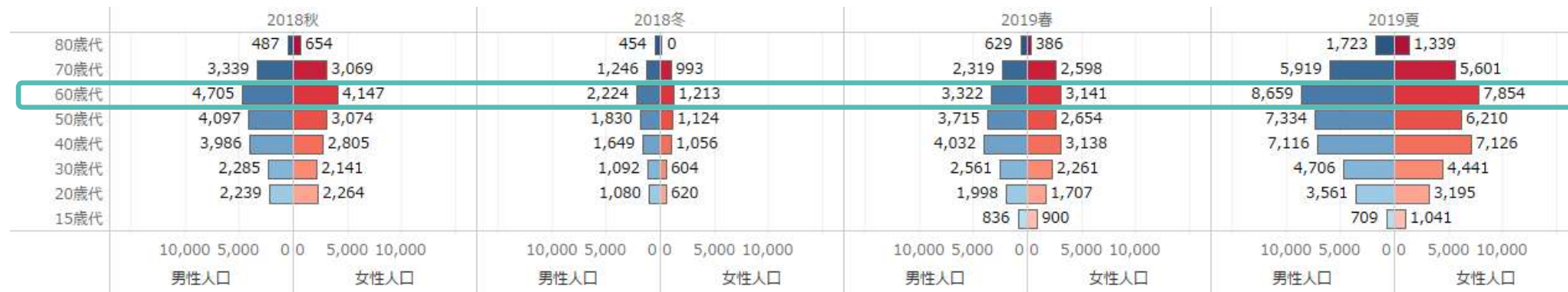
季節ごとの国内観光客数を総数・性年代別に比較した。

最も人数が多くなるのは阿寒エリア同様夏である。最も人数の少ない冬と比較すると約60,000人増加している。阿寒同様に年間通して60歳代の人口が男女共多いが、春に40歳代が増えるのが特徴である。

◆総数



◆性年代別

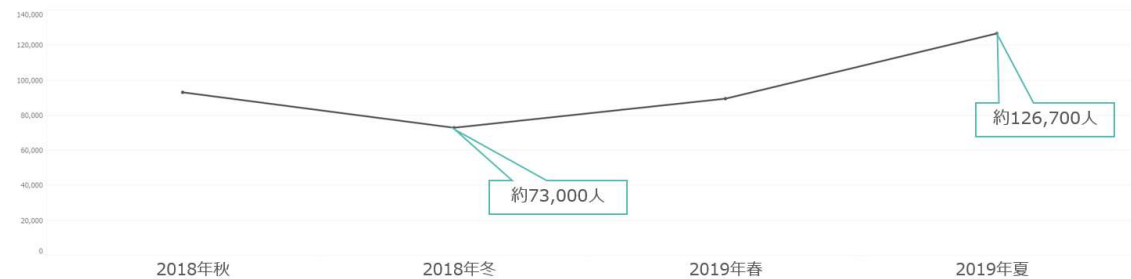


国内観光客滞在分析 訪日外国人との比較

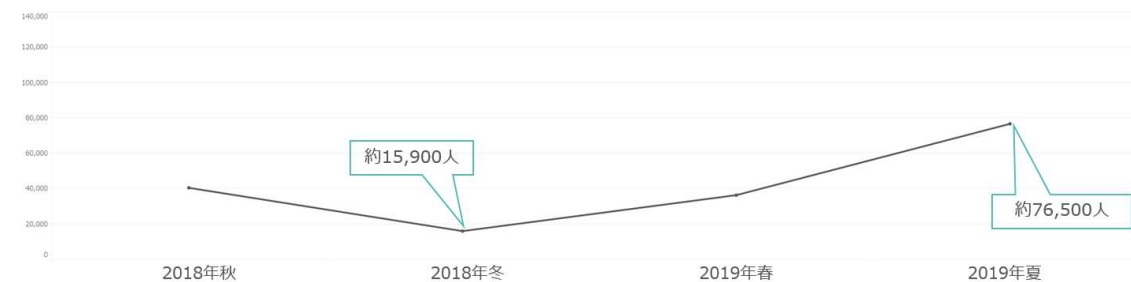
季節ごとの国内観光客数と訪日外国人の総数を比較した。国内観光客は夏が多いが、訪日外国人は冬に多い傾向となっている。夏は日本人、冬は訪日外国人をターゲットにした施策を実施するなど、季節ごとの観光客を比較し分析することで、効率的な戦略の組み立てが可能となる。

【国内観光客】

阿寒エリア

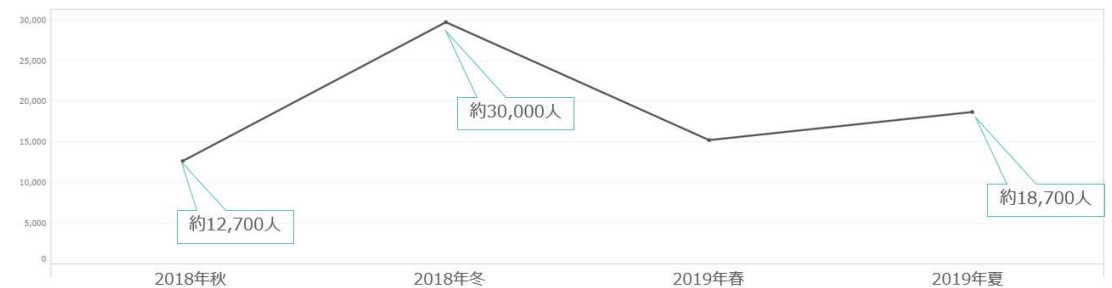


摩周エリア



【訪日外国人】

阿寒・摩周合算

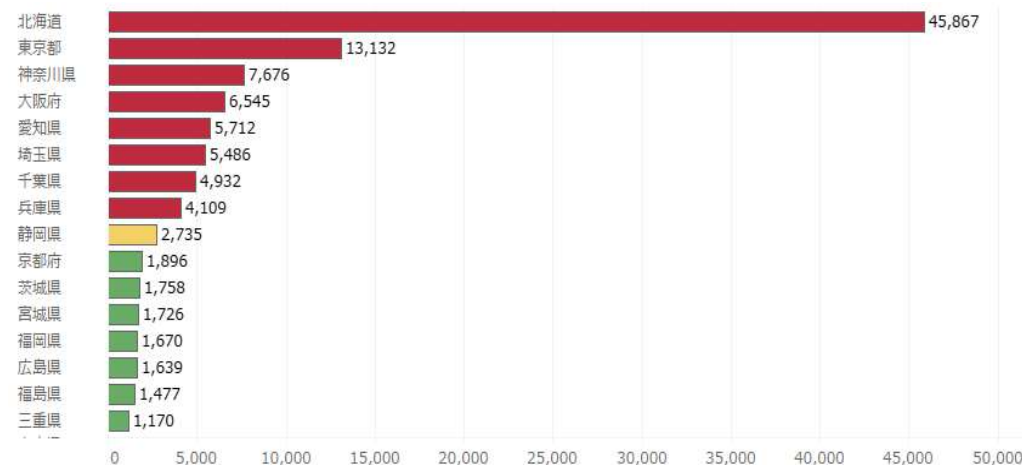


国内観光客滞在分析 阿寒・摩周エリアの居住地（都道府県）

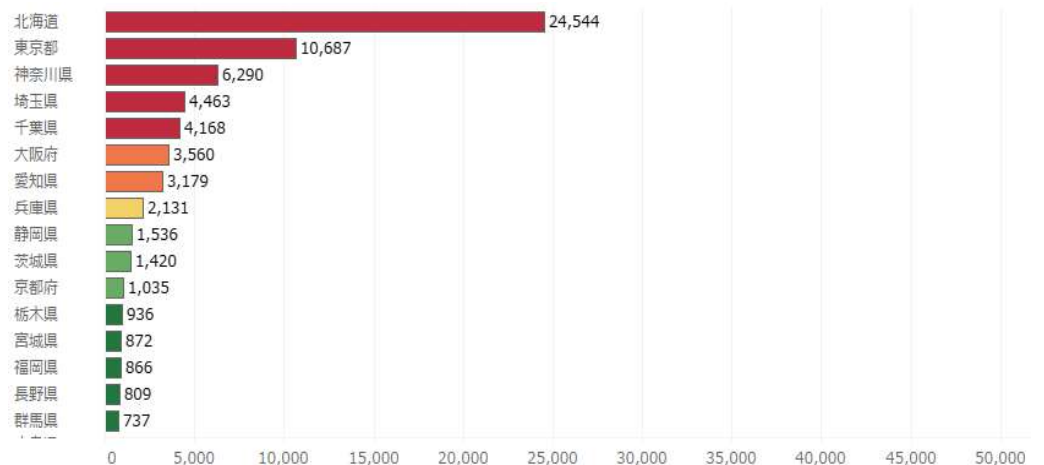
阿寒・摩周エリア来訪者の居住地（都道府県）を人数が最も多い夏の期間で考察した。

2エリア共に北海道からの来訪が一番多いが、次いで東京、神奈川、埼玉、千葉といった関東圏、大阪、愛知といった主要都市からの来訪も多く見られる。

■ 阿寒エリア

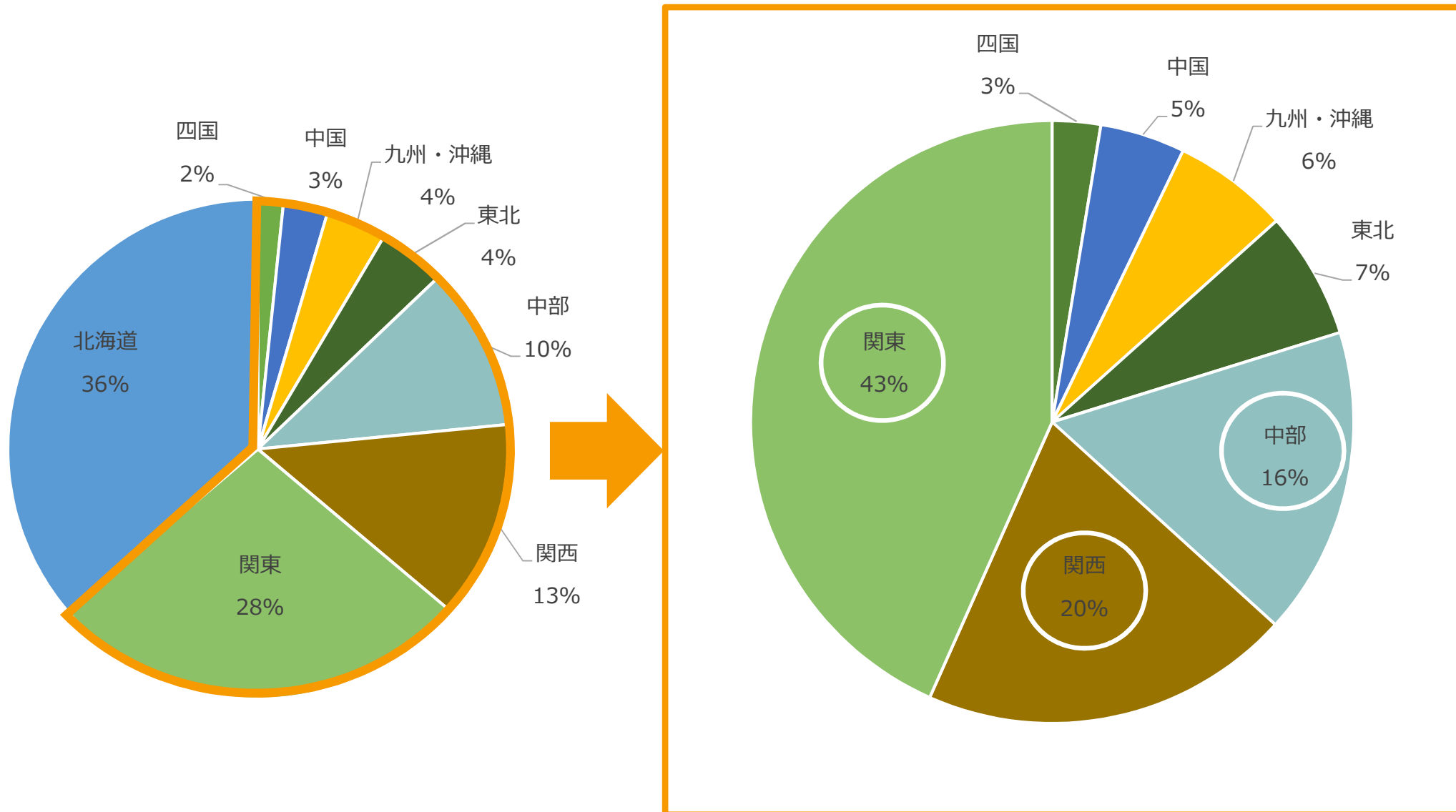


■ 摩周エリア



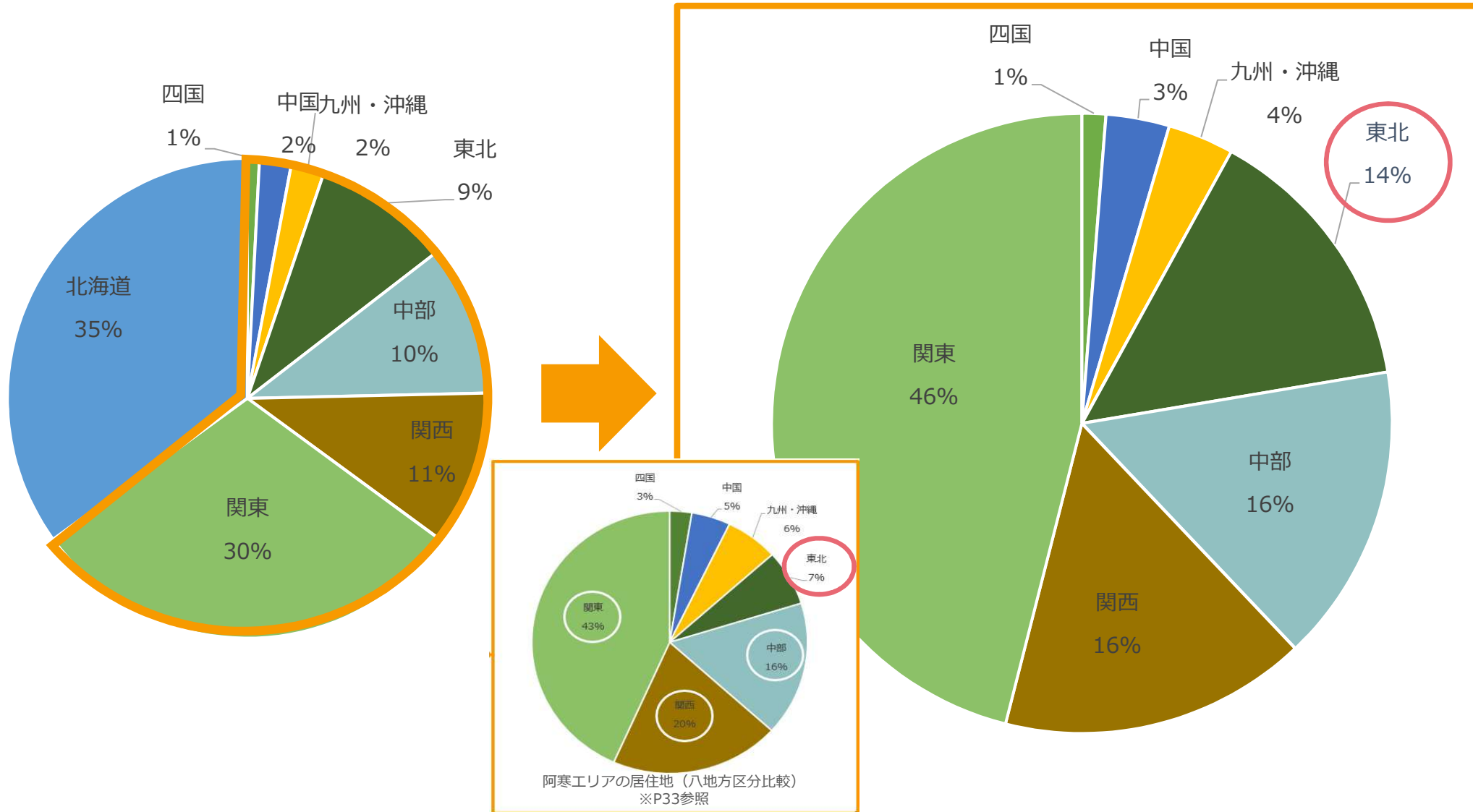
国内観光客滞在分析 阿寒エリアの居住地（八地方区分比較）

阿寒エリア来訪者の居住地（八地方区分）を人数が最も多い夏の期間で考察した。
北海道からの来訪が一番多いが、北海道を除いた場合、関東、関西、中部といった大都市圏（東京・名古屋・大阪）がある地方からの来訪が多く、観光客数を増やすために重要なエリアと考える。



国内観光客滞在分析 摩周エリアの居住地（八地方区分比較）

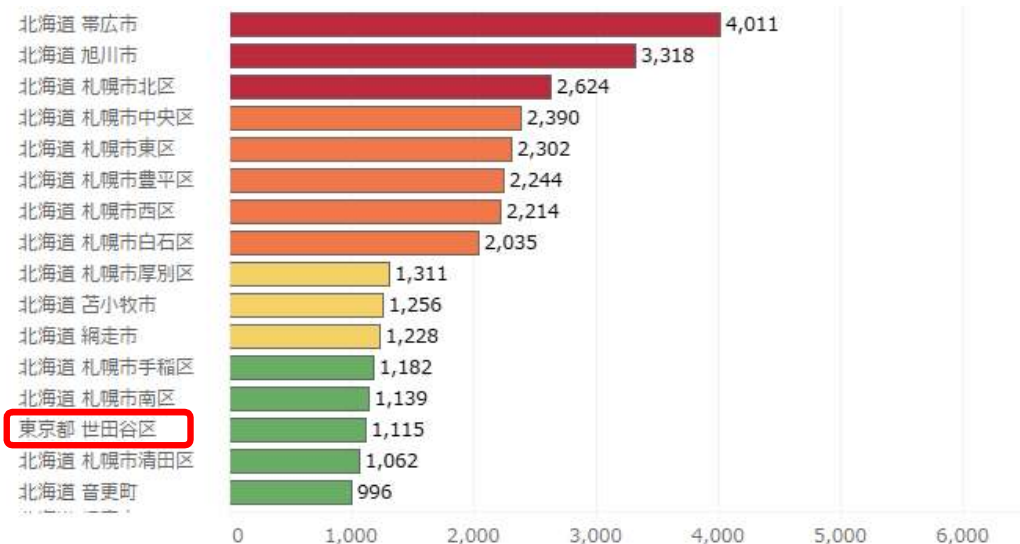
摩周エリア来訪者の居住地（八地方区分）を阿寒エリア同様、人数が最も多い夏の期間で考察した。北海道からの来訪が一番多いが、北海道を除いた場合、関東、関西、中部であった。その他、阿寒エリアと比較した場合、東北からの来訪も多く見られ、阿寒7%に対して摩周では14%となっている。一方、阿寒の滞在者数は約12.6万に対して摩周は約7.6万で半減しているから、東北居住者は、阿寒と摩周双方観光しているとも推測できる。



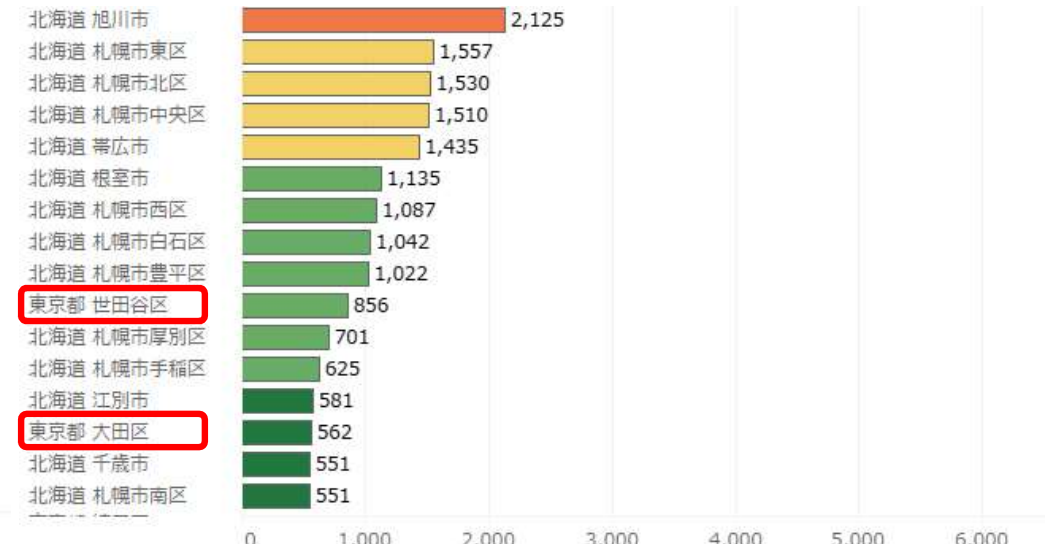
国内観光客滞在分析 阿寒・摩周エリアの居住地 (市区町村)

同じ時期（夏）の阿寒・摩周エリア来訪者の居住地を市区町村まで深掘すると、阿寒エリアは**帯広市**、**摩周エリアは旭川市が一番多く**、その他札幌を中心に道内からの来訪者が多い。
また、**東京は世田谷区**、**大田区**からの来訪者が多く見られる。

■ 阿寒エリア



■ 摩周エリア



国内観光客移動分析 阿寒エリアの前滞在エリア（期間：夏）

阿寒エリアの前滞在エリアを人数が最も多い夏の期間で考察した。

東京都大田区(羽田空港)が一番多く、羽田空港周辺に2時間以上滞在してから訪れる方が多い傾向が分かる。また、愛知県常滑市(中部国際空港)、大阪府田尻町(関西国際空港)と空港が存在する市が上位となっている。道内では斜里町、弟子屈町、釧路市、網走市などの周辺エリアに滞在してから阿寒エリアに訪れている方が多い。



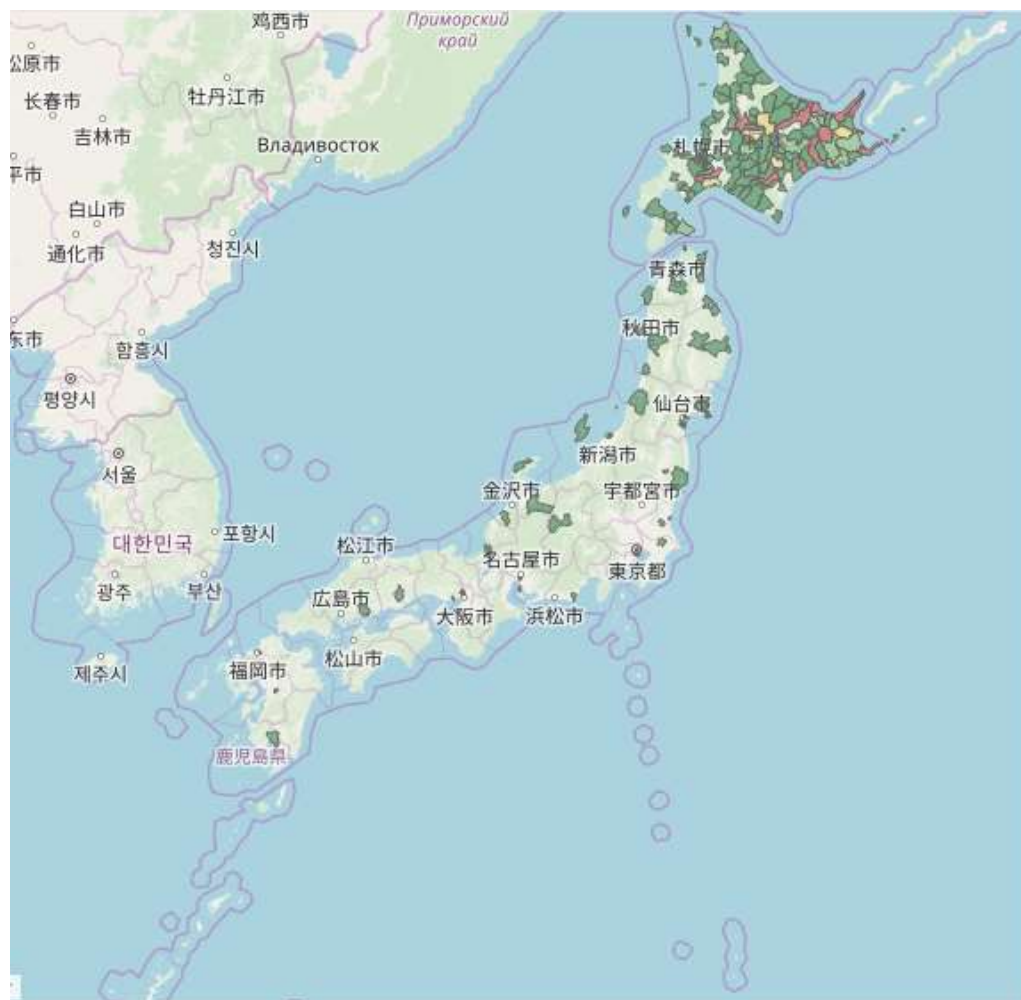
		阿寒エリア
1位	東京都 大田区	33,320
2位	北海道 斜里町	30,522
3位	北海道 弟子屈町	26,814
4位	北海道 釧路市	22,285
5位	北海道 網走市	17,207
6位	北海道 北見市	9,579
7位	北海道 千歳市	9,371
8位	北海道 帯広市	7,304
9位	愛知県 常滑市	6,954
10位	北海道 旭川市	6,672
11位	北海道 上川町	5,973
12位	北海道 札幌市中央区	5,597
13位	北海道 音更町	5,590
14位	大阪府 田尻町	5,343
15位	北海道 足寄町	5,259
16位	北海道 羅臼町	5,028
17位	北海道 根室市	4,908
18位	北海道 小樽市	3,539
19位	北海道 美瑛町	3,471
20位	北海道 函館市	2,859
21位	兵庫県 伊丹市	2,818
22位	北海道 中標津町	2,557
23位	北海道 札幌市南区	2,259
24位	北海道 富良野市	2,217
25位	北海道 苫小牧市	2,198
26位	北海道 稚内市	2,031
27位	北海道 別海町	1,927
28位	北海道 釧路町	1,848
29位	北海道 厚岸町	1,738
30位	福岡県 福岡市博多区	1,533
31位	北海道 鶴居村	1,528
32位	北海道 占冠村	1,398
33位	北海道 中富良野町	1,378
34位	北海道 清里町	1,326
35位	広島県 三原市	1,232
36位	北海道 標茶町	1,186
37位	北海道 上士幌町	1,154
38位	北海道 大空町	1,138
39位	青森県 青森市	940
40位	新潟県 新潟市東区	938

※夏以外（その他の期間）については、電子データを格納した

国内観光客移動分析 摩周エリアの前滞在エリア（期間：夏）

摩周エリアの前滞在エリアを人数が最も多い夏の期間で考察した。

阿寒エリアと同様に、東京都大田区(羽田空港)が一番多く、愛知県常滑市(中部国際空港)、大阪府田尻町(関西国際空港)と空港が存在する市が上位となっている。道内では阿寒同様、斜里町、弟子屈町、釧路市、網走市などの周辺エリアに滞在してから訪れている方が多いが、摩周エリアは上位5市が全体の割合の約1/2占めており阿寒エリアより上位5市からの来訪の割合が多い。



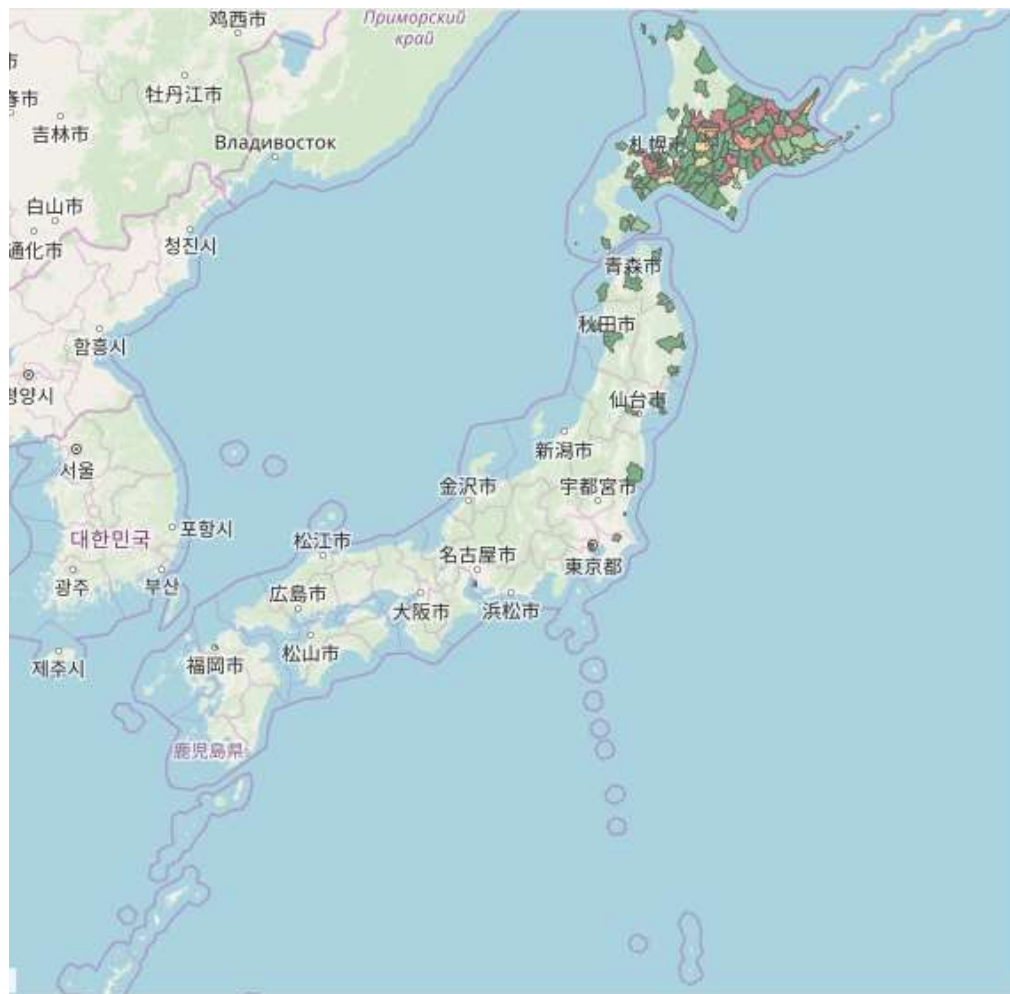
順位	前滞在エリア	人数
1位	東京都 大田区	24,676
2位	北海道 斜里町	23,011
3位	北海道 釧路市	21,735
4位	北海道 弟子屈町	13,189
5位	北海道 網走市	11,891
6位	北海道 北見市	6,765
7位	北海道 根室市	4,943
8位	北海道 羅臼町	4,759
9位	北海道 旭川市	4,338
10位	北海道 帯広市	4,320
11位	北海道 千歳市	4,009
12位	愛知県 常滑市	3,715
13位	大阪府 田尻町	3,377
14位	北海道 中標津町	2,820
15位	北海道 札幌市中央区	2,755
16位	北海道 上川町	2,217
17位	北海道 美瑛町	2,192
18位	北海道 苫小牧市	2,080
19位	北海道 音更町	2,077
20位	北海道 厚岸町	1,923
21位	北海道 別海町	1,736
22位	北海道 小樽市	1,601
23位	北海道 足寄町	1,466
24位	北海道 稚内市	1,464
25位	北海道 富良野市	1,424
26位	北海道 清里町	1,357
27位	北海道 標茶町	1,352
28位	北海道 釧路町	1,245
29位	北海道 大空町	1,124
30位	北海道 函館市	1,109
31位	兵庫県 伊丹市	1,032
32位	北海道 美幌町	1,010
33位	青森県 青森市	959
34位	北海道 遠軽町	863
35位	北海道 鶴居村	862
36位	北海道 標津町	854
37位	北海道 中富良野町	842
38位	北海道 浜中町	833
39位	北海道 紋別市	830
40位	福岡県 福岡市博多区	753

※夏以外（その他の期間）については、電子データを格納した

国内観光客移動分析 阿寒エリアの後滞在エリア（期間：夏）

阿寒エリアの後滞在エリアを人数が最も多い夏の期間で考察した。

千歳市(新千歳空港)が一番多く、帰りに新千歳空港に2時間以上滞在してから、帰る方が多い傾向にある。また、前滞在で一番多かった東京都大田区(羽田空港)は13位となり帰りは2時間以上滞在しない方が多いことが分かる。道内では阿寒エリア滞後、斜里町、釧路市、弟子屈町、などの周辺エリアに訪れている方が多い。また、摩周エリアで1番多かった釧路市より斜里町の方が高い傾向にある。



		阿寒エリア
1位	北海道 千歳市	30,545
2位	北海道 斜里町	28,510
3位	北海道 釧路市	25,699
4位	北海道 弟子屈町	20,371
5位	北海道 旭川市	13,386
6位	北海道 網走市	13,121
7位	北海道 北見市	12,451
8位	北海道 大空町	12,350
9位	北海道 小樽市	10,437
10位	北海道 帯広市	10,185
11位	北海道 札幌市中央区	9,740
12位	北海道 上川町	8,146
13位	東京都 大田区	6,597
14位	北海道 札幌市南区	5,246
15位	北海道 音更町	4,699
16位	北海道 中標津町	4,613
17位	北海道 美瑛町	3,188
18位	北海道 足寄町	3,111
19位	北海道 苫小牧市	2,946
20位	北海道 羅臼町	2,890
21位	北海道 富良野市	2,706
22位	北海道 根室市	2,652
23位	北海道 占冠村	2,262
24位	北海道 東神楽町	2,097
25位	北海道 幕別町	2,024
26位	北海道 函館市	1,902
27位	北海道 釧路町	1,894
28位	北海道 厚岸町	1,728
29位	北海道 登別市	1,703
30位	北海道 鶴居村	1,491
31位	北海道 中富良野町	1,484
32位	北海道 上士幌町	1,391
33位	北海道 札幌市東区	1,336
34位	北海道 標茶町	1,224
35位	北海道 別海町	1,185
36位	北海道 清里町	1,018
37位	北海道 新得町	937
38位	北海道 東川町	935
39位	北海道 札幌市北区	918
40位	北海道 えりも町	832

※夏以外（その他の期間）については、電子データを格納した

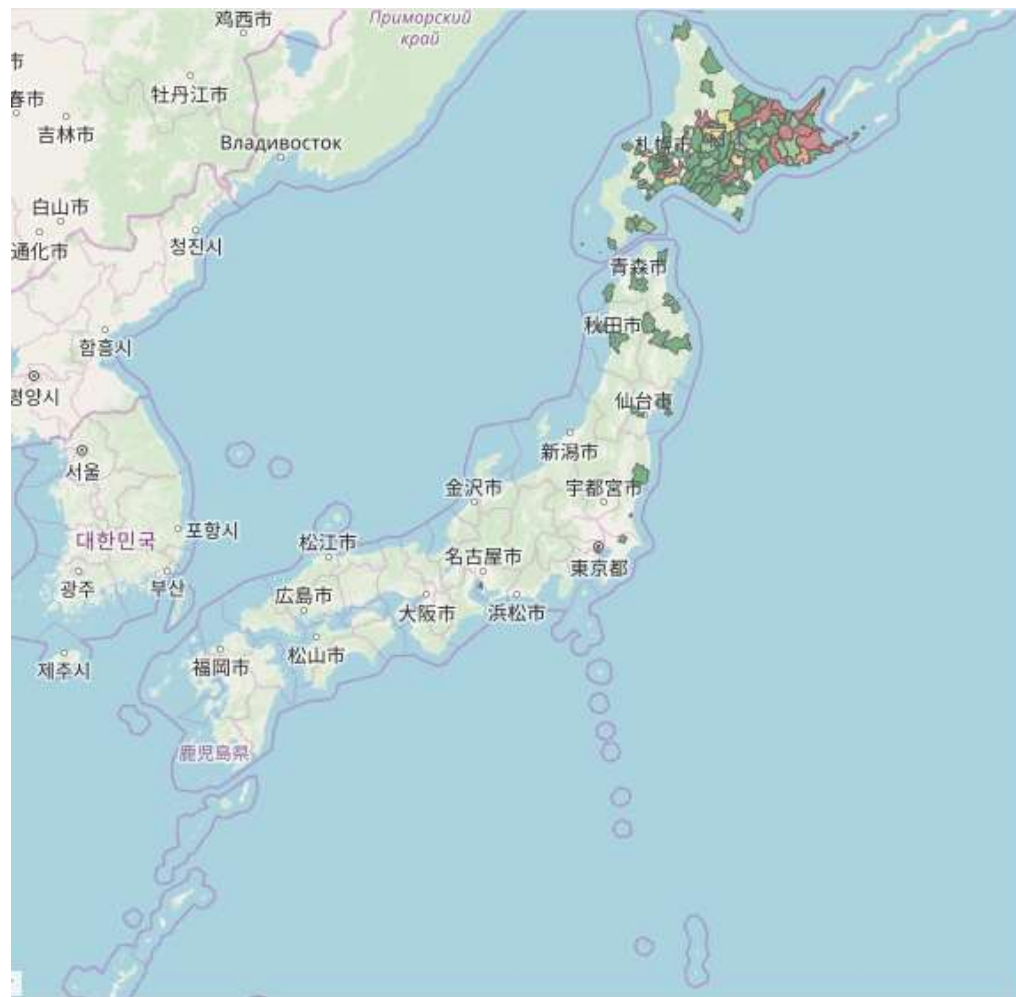
国内観光客移動分析 摩周エリアの後滞在エリア（期間：夏）

摩周エリアの後滞在エリアを人数が最も多い夏の期間で考察した。

釧路市が一番多く、その他、斜里町、弟子屈町、大空町、などの周辺エリアに訪れている方が多い。

阿寒エリアは千歳市(新千歳空港)が多かったが摩周エリアは釧路市(釧路空港)が多いと考えられる。

また、阿寒エリア同様、前滞在で一番多かった東京都大田区(羽田空港)は16位であるため、帰りに羽田空港で2時間以上滞在しない方が多いのが分かる。



		摩周エリア
1位	北海道 釧路市	31,130
2位	北海道 斜里町	16,493
3位	北海道 弟子屈町	13,249
4位	北海道 大空町	12,414
5位	北海道 千歳市	12,294
6位	北海道 網走市	11,188
7位	北海道 根室市	7,150
8位	北海道 北見市	6,365
9位	北海道 帯広市	5,446
10位	北海道 別海町	4,838
11位	北海道 中標津町	4,677
12位	北海道 旭川市	4,568
13位	北海道 札幌市中央区	4,247
14位	北海道 厚岸町	3,389
15位	北海道 羅臼町	3,363
16位	東京都 大田区	2,937
17位	北海道 上川町	2,908
18位	北海道 小樽市	2,731
19位	北海道 音更町	2,475
20位	北海道 美瑛町	2,385
21位	北海道 苫小牧市	2,284
22位	北海道 足寄町	1,959
23位	北海道 富良野市	1,899
24位	北海道 函館市	1,766
25位	北海道 清里町	1,510
26位	北海道 標茶町	1,508
27位	北海道 鶴居村	1,441
28位	北海道 釧路町	1,335
29位	北海道 占冠村	1,256
30位	北海道 登別市	1,239
31位	北海道 上士幌町	1,109
32位	北海道 東神楽町	975
33位	北海道 美幌町	962
34位	北海道 幕別町	898
35位	北海道 稚内市	766
36位	北海道 標津町	747
37位	北海道 中富良野町	746
38位	北海道 札幌市北区	721
39位	北海道 浜中町	719
40位	北海道 遠軽町	684

※夏以外（その他の期間）については、電子データを格納した

阿寒エリア前後滞在エリア（期間：夏）前後比較

■ 前滞在エリア

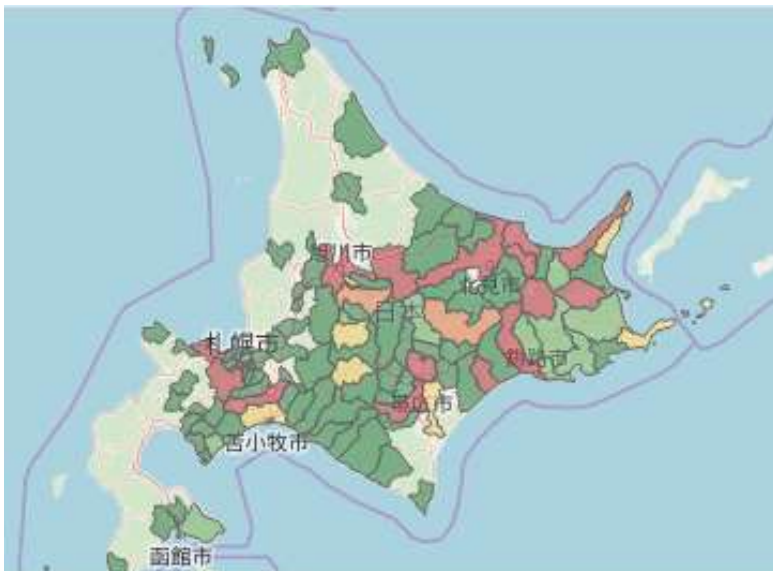


1位	東京都 大田区	33,320
2位	北海道 斜里町	30,522
3位	北海道 弟子屈町	26,814
4位	北海道 釧路市	22,285
5位	北海道 網走市	17,207
6位	北海道 北見市	9,579
7位	北海道 千歳市	9,371
8位	北海道 帯広市	7,304
9位	愛知県 常滑市	6,954
10位	北海道 旭川市	6,672
11位	北海道 上川町	5,973
12位	北海道 札幌市中央区	5,597
13位	北海道 音更町	5,590
14位	大阪府 田尻町	5,343
15位	北海道 足寄町	5,259
16位	北海道 羅臼町	5,028
17位	北海道 根室市	4,908
18位	北海道 小樽市	3,539

阿寒エリアの前滞在エリア、後滞在エリアの比較を人数が最も多い夏の期間で考察した。

行きは東京都大田区(羽田空港)、帰りは千歳市(新千歳空港)の滞在中が多い。また、前後共に斜里町、釧路市、弟子屈町といった周辺エリアに訪れている方が多かった。

■ 後滞在エリア

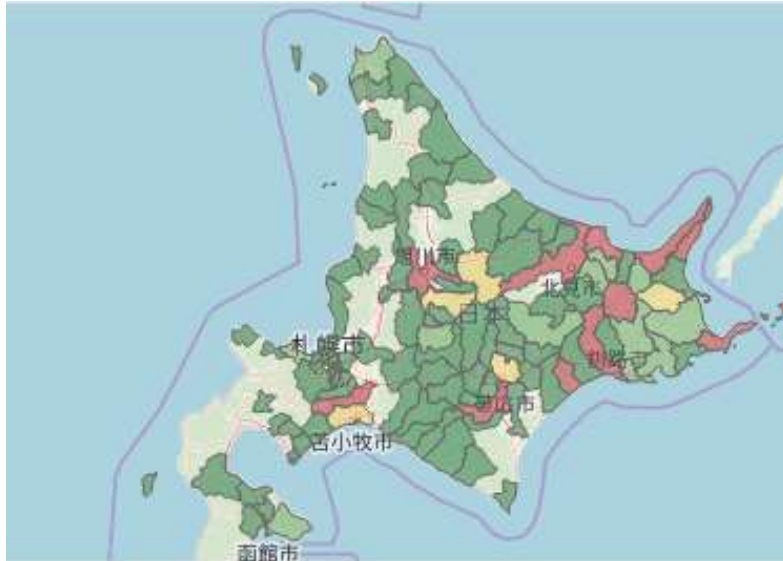


1位	北海道 千歳市	30,545
2位	北海道 斜里町	28,510
3位	北海道 釧路市	25,699
4位	北海道 弟子屈町	20,371
5位	北海道 旭川市	13,386
6位	北海道 網走市	13,121
7位	北海道 北見市	12,451
8位	北海道 大空町	12,350
9位	北海道 小樽市	10,437
10位	北海道 帯広市	10,185
11位	北海道 札幌市中央区	9,740
12位	北海道 上川町	8,146
13位	東京都 大田区	6,597
14位	北海道 札幌市南区	5,246
15位	北海道 音更町	4,699
16位	北海道 中標津町	4,613
17位	北海道 美瑛町	3,188
18位	北海道 足寄町	3,111

※夏以外（その他の期間）については、電子データを格納した

摩周エリア前後滞在エリア（期間：夏）前後比較

■ 前滞在エリア



1位	東京都 大田区	24,676
2位	北海道 斜里町	23,011
3位	北海道 釧路市	21,735
4位	北海道 弟子屈町	13,189
5位	北海道 網走市	11,891
6位	北海道 北見市	6,765
7位	北海道 根室市	4,943
8位	北海道 羅臼町	4,759
9位	北海道 旭川市	4,338
10位	北海道 帯広市	4,320
11位	北海道 千歳市	4,009
12位	愛知県 常滑市	3,715
13位	大阪府 田尻町	3,377
14位	北海道 中標津町	2,820
15位	北海道 札幌市中央区	2,755
16位	北海道 上川町	2,217
17位	北海道 美瑛町	2,192
18位	北海道 苫小牧市	2,080

摩周エリアの前滞在エリア、後滞在エリアの比較を人数が最も多い夏の期間で考察した。

行きは羽田空港、帰りは釧路市(釧路空港)、大空町(女満別空港)、千歳市(新千歳空港)、がある市町が上位にきており帰りの空港が分散される傾向にある。

また、阿寒エリア同様、前後共に斜里町、弟子屈町といった周辺エリア訪れている方が多い。

■ 後滞在エリア

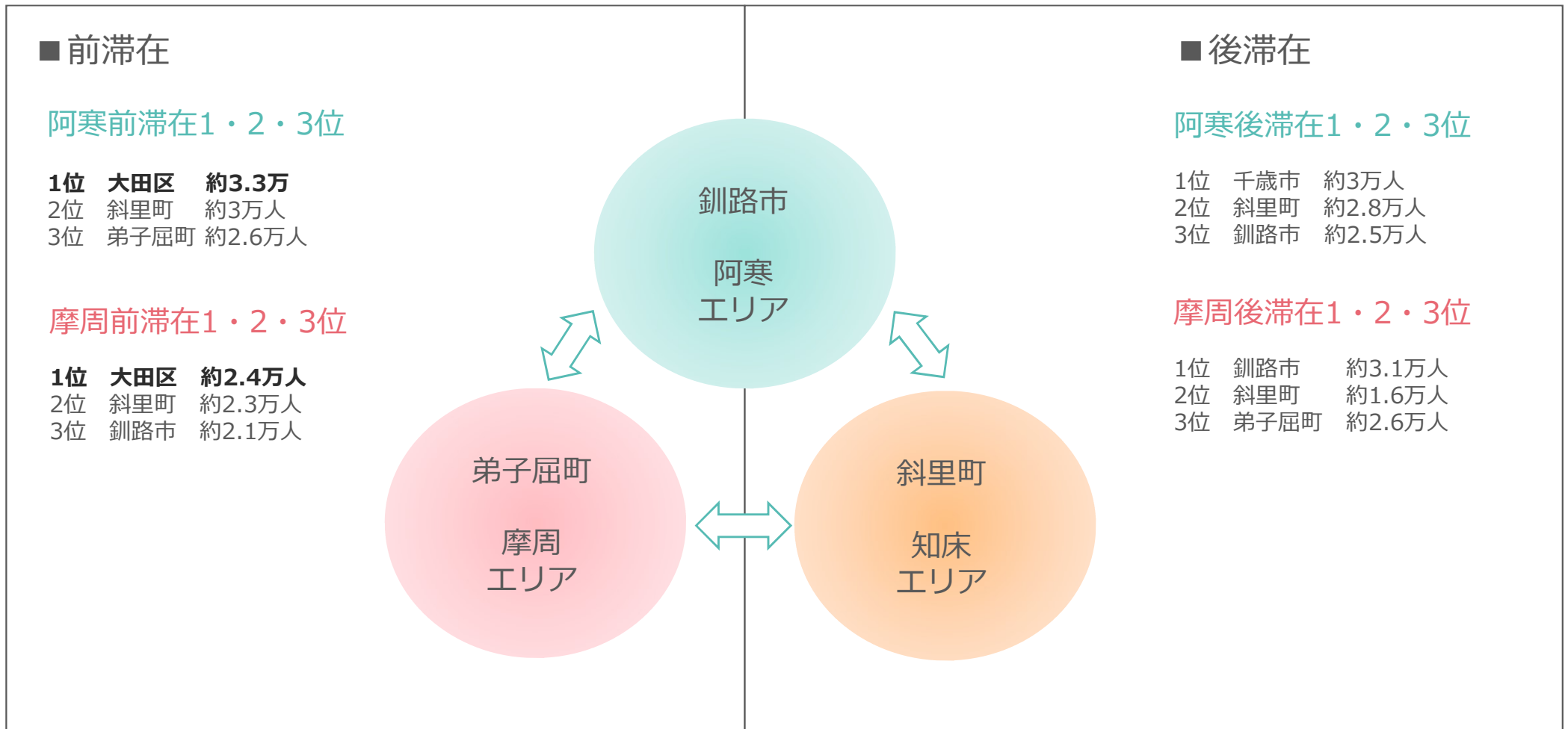


1位	北海道 釧路市	31,130
2位	北海道 斜里町	16,493
3位	北海道 弟子屈町	13,249
4位	北海道 大空町	12,414
5位	北海道 千歳市	12,294
6位	北海道 網走市	11,188
7位	北海道 根室市	7,150
8位	北海道 北見市	6,365
9位	北海道 帯広市	5,446
10位	北海道 別海町	4,838
11位	北海道 中標津町	4,677
12位	北海道 旭川市	4,568
13位	北海道 札幌市中央区	4,247
14位	北海道 厚岸町	3,389
15位	北海道 羅臼町	3,363
16位	東京都 大田区	2,937
17位	北海道 上川町	2,908
18位	北海道 小樽市	2,731

※夏以外（その他の期間）については、電子データを格納した

参考) 阿寒・摩周前後滞在エリア (期間: 夏) 比較

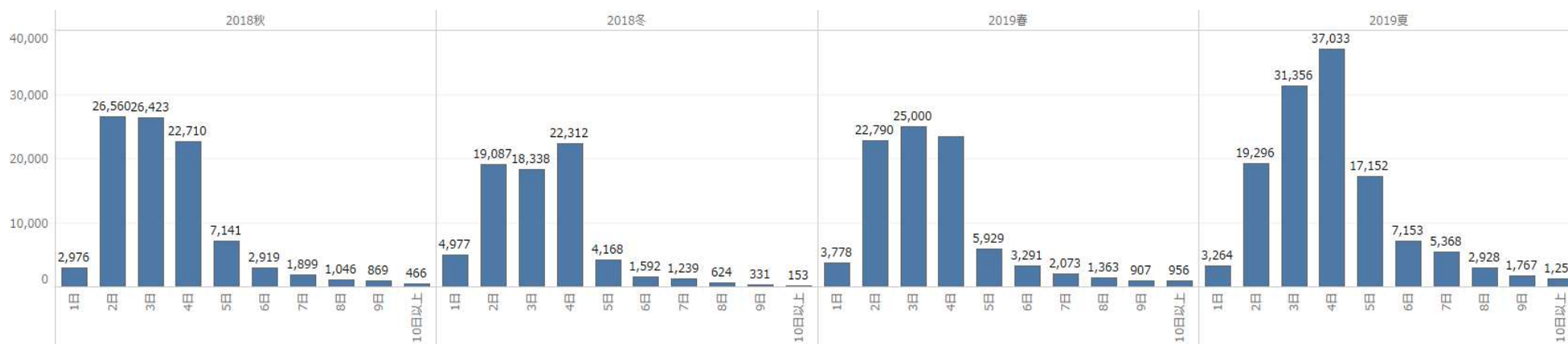
阿寒・摩周エリア前後滞在の上位3エリアを比較した。阿寒・摩周とも共通している点は、大田区(羽田空港)に前滞在が多いため、羽田空港でのアプローチも観光客を増やす施策として有効と考える。その他、阿寒・摩周の前後滞在とも斜里町(知床)が多く、阿寒、摩周、知床が観光ルートとして推測される。



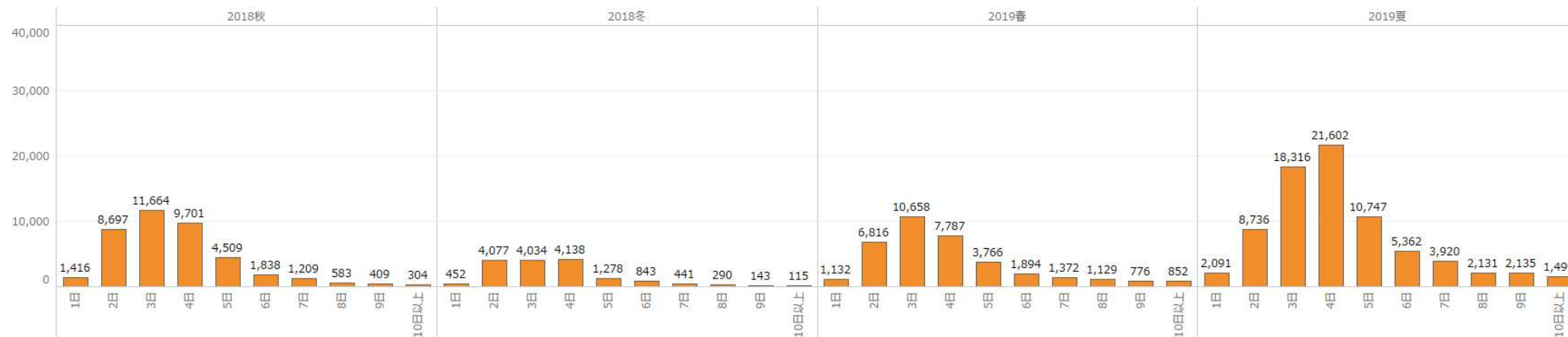
国内観光客旅行日数分析 阿寒・摩周エリアの旅行日数

季節ごとの国内観光客数の旅行日数を比較した。年間通して2日、3日、4日が中心だが、夏は4日をピークとして、5日、6日といった長期期間の旅行者も一定数いる。性年代構成も含めて考察すると、60歳代を中心に日程に余裕を持つ層がメインで訪れていると考えられる。

■阿寒エリア



■摩周エリア

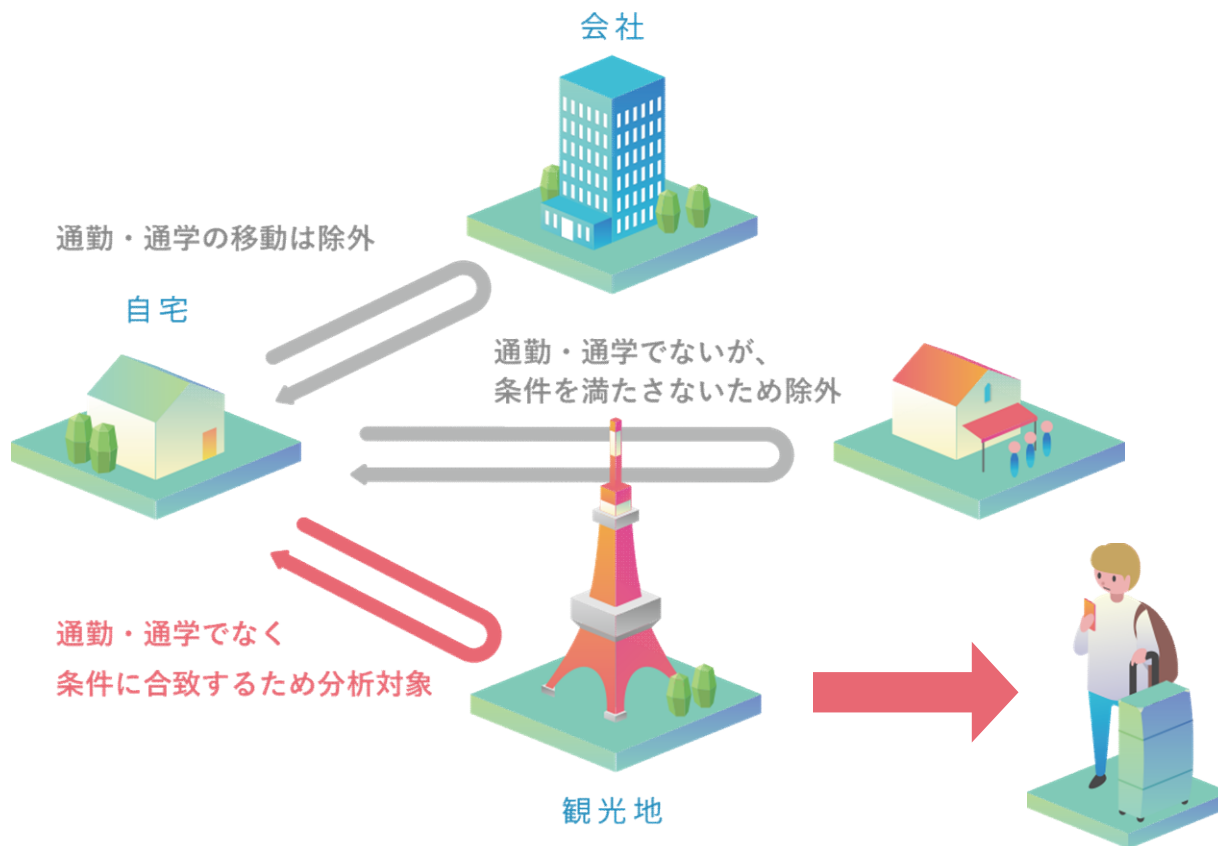




參考資料

国内観光客の定義

日々の移動情報を分析した上で、
観光が想定される移動のみを観光客と見なし、統計処理します。



Step1

- 通勤・通学でない移動のうち、
- ・片道移動距離80km以上
もしくは、8時間以上
- ・近隣居住者を除く

の移動を観光客として抽出

※ 観光庁が規定する「旅行の定義」を参考に設定

Step2

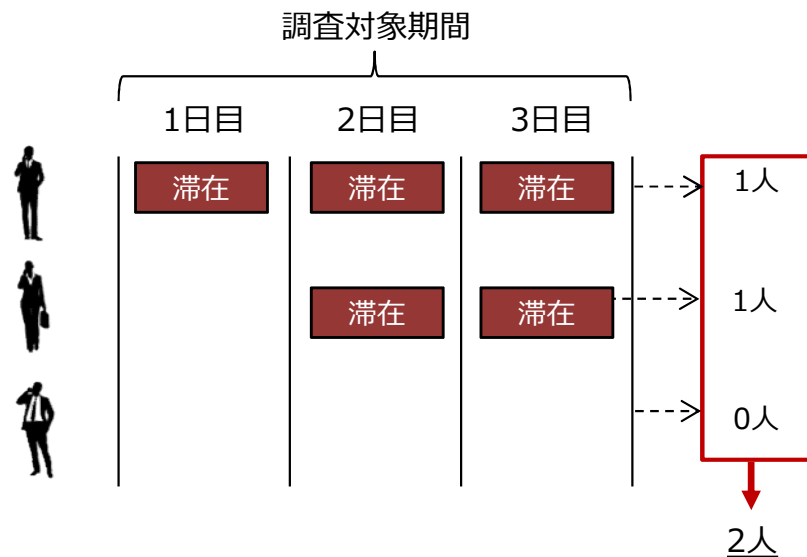
観光客のみを対象に統計処理

調査対象期間内のユニーク延べ人数と 日別のユニーク延べ人数の積算値を算出することが可能です。

期間内のユニーク延べ人数

調査対象期間に滞在した、ユニークの延べ人数を算出。同一の人が複数日にまたがって滞在しても1カウント。

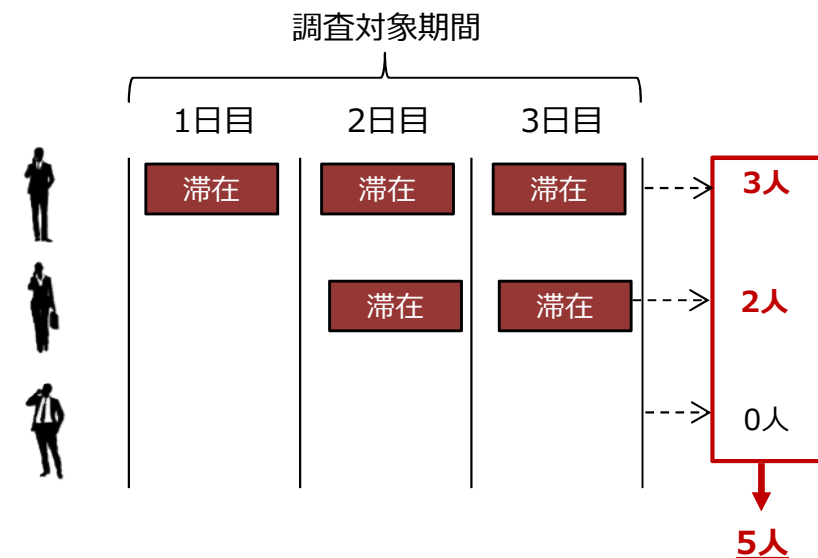
(エリアへのユニーク数のカウントのような調査に有用)



日別のユニーク延べ人数の積算値

日別にユニーク延べ人数を算出し、調査対象期間の日数分積算。同一人物が複数日に跨って滞在した場合、複数カウント。

(テーマパークのような日ごと消費が伴うケースの調査に有用)



令和元年度
阿寒摩周国立公園位置情報ビッグデータの活用による利用動態等調査業務
報告書

令和2年3月

業務発注者：環境省 北海道地方環境事務所 釧路自然環境事務所
業務受注者：株式会社サーベイリサーチセンター

リサイクル適正の表示：印刷用の紙にリサイクルできます
この印刷物は、グリーン購入法に基づく基本方針における「印刷」
に係る判断の基準にしたがい、印刷用の紙へのリサイクルに適した材
料「Aランク」のみを用いて作成しています。